

平成20年版

松江市観光白書

平成21年3月

松 江 市

はじめに

平成19年よりスタートした松江開府400年祭は、今年2年目を迎えました。市内全域で様々なイベントが開催されましたが、本年のシンボルイベントである松江的ジャポニズム「お城・お菓子・だんだん縁遊会」では、約2万3千人の人出がありました。全国に誇れる松江のお茶文化について多くの方々に触れていただき、松江開府400年祭の浸透と、観光客の誘客を図ったところです。

また、秋からはNHK連続テレビ小説「だんだん」の放送が始まりました。島根がNHK連続テレビ小説の舞台となるのは初めての事で、6月にはここ松江でも2週間以上にわたってロケ撮影が行なわれました。松江市の主要な観光スポットである松江城や、堀川遊覧、カラコロ広場、松江大橋、県立美術館前湖畔でのロケでは、多数のエキストラの方々にご協力いただきました。番組の放送を通して、松江の美しい風景が全国に映し出され、また「だんだん」というあったかい松江の方言が全国のみなさまに浸透し、観光地としての松江の知名度も上がったことと思われます。

さらに、今年は出雲大社御本殿の特別拝観がありました。この結果、多くの観光客が松江に流れ、玉造温泉や松江温泉へも多くのお客様にお越しいただき、圏域全体での集客力が増したところです。

このように本年は様々な追い風を受け、松江が全国的にPRできたすばらしい1年となりました。

今回の調査で、平成20年の松江市の観光入込み客数は、対前年比3.0%増の886万人となり、松江市総合計画に掲げている1,000万人構想の平成20年度目標ラインである890万人をほぼ達成し、順調な伸びとなりました。秋以降は世界的な経済不況と急激な円高が始まり、外国人の旅行客は減少傾向にあったものの、全体としては冬場も前年を上回る結果となりました。

10月には、観光庁が発足し、中海・宍道湖圏域周辺の滞在型観光圏を形成するため「山陰文化観光圏協議会」が始動しました。県境を越え、官民連携した新たな枠組みの中、松江市のみならず、この地域全体の観光振興に向け、観光地としての魅力をさらに高めていきたいと考えております。

最後に、本白書の作製にあたりご協力いただいた関係機関に厚く御礼申し上げますとともに、この白書が皆様のご参考としてご活用いただければ幸いに存じます。

平成21年3月

松江市長 松浦正敬

目 次

I. 観光動向

1. 観光入り込み客数	1
2. 宿泊客数	1
3. 外国人入り込み客数	1
4. 月別観光入り込み客数	5
5. 観光施設別観光入り込み客数	6
6. 観光施設別観光入り込み客数の推移（他市町村含む）	7
7. 市営駐車場利用状況	8

II. 観光施策

1. 総論～「松江市観光振興プログラム」～	10
2. 観光誘致宣伝	11
3. 観光イベントの実施	13
4. 観光地整備（観光サービス）	16
5. 広域観光の推進	18
6. 松江開府 400 年祭の実施	19
7. 文化振興事業の実施	20
8. 国際観光の推進	21
9. 松江市歴史資料館（仮称）整備事業	23

III. 観光関係団体

1. 松江市	24
2. (財) 松江市観光開発公社	26
3. (社) 松江観光協会	29
4. 松江開府 400 年祭推進協議会	32
5. その他関係団体	35

IV. 資料編

1. 主な観光資源	36
2. コンベンション施設	46
3. 交通機関	47
4. 景観対策	49
5. 松江市観光関係年表	51
6. 松江市観光関係事業補助金など	81
7. 松江市有観光施設入場料減免取扱要綱	87

I. 観光動向

1. 観光入り込み客数

(1) 年間観光入り込み客数：8,859千人

平成20年の松江市の観光入り込み客数は、対前年比3.0%増の8,859千人となった。特に松江城、県立美術館、カラコロ工房など市中心部の観光施設の増加が顕著であった。また、キャンプ場の利用客数が大きく伸びたこと等により、島根町の増加が目立ったのを始め、周辺部の観光施設では、ここ数年減少傾向が続いていたが、本年は若干増加に転じた。

1月、2月は悪天候により前年より減少したが、春以降「出雲大社御本殿の特別拝観」や昨年の石見銀山の世界遺産登録による影響を引き続き受け、増加に転じた。また秋以降は「NHKだんだんの放送開始」による効果や、「松江開府400年祭」の定着、各施設のイベントや企画展が好評であったこと等が増加の要因だと思われる。

2. 宿泊客数

(1) 年間宿泊客数：2,106千人

平成20年の松江市の宿泊客数は、対前年比7.51%増の2,106千人となった（一部推計値含む）。宿泊施設の分類別では、対前年比では「キャンプ場」が257%増と伸率が著しい。また「ホテル・旅館」も順調に伸びているが、松江駅前を中心としたビジネス客中心のホテルや、松江駅前以外のホテル・旅館の宿泊者数の増加が目立った。

3. 外国人入り込み客数

(1) 年間外国人入り込み客数：98,819人

平成20年の松江市の外国人入り込み客数は、対前年比13.1%増の98,819人となった（一部推計値含む）。

(2) 観光施設利用者数（実数）：25,276人

松江・出雲国際観光テーマ地区推進協議会において平成17年から実施している外国人割引施設の入り込み観光客数は、対前年比2.23%減の25,276人となった。国・地域別では、台湾とアメリカが減少した一方、韓国、中国、オーストラリア、ヨーロッパ諸国の利用は増加した。

施設別では、松江城が7,641人とトップで、堀川遊覧船、由志園、小泉八雲記念館はいずれも減少した。世界的な経済不況と急激な円高により、年終盤の外国人訪問が減少したと思われる。

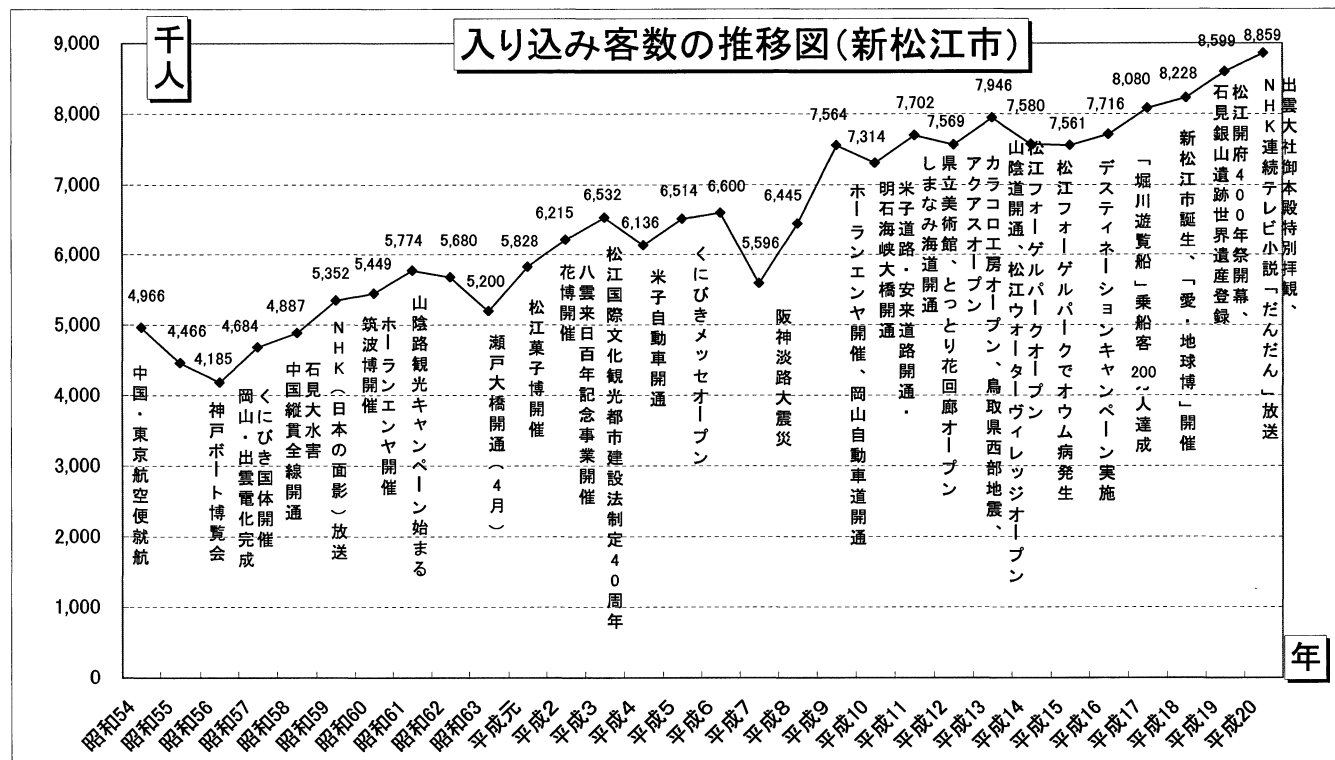
(3) 宿泊者数：22,486人

外国人宿泊者数は、対前年比3.59%減の22,486人となった（一部推計値含む）。

松江市観光入り込み客数

(単位：千人)

	入り込み客数(合併後松江市換算)										宿泊客数	
		対前年比	松江	鹿島	島根	美保関	八雲	玉湯	宍道	八束		対前年比
昭和54	4,966		3,063	57	96	894	80	727	4	45	1,479	
昭和55	4,466	89.9%	2,909	45	75	567	90	689	4	87	1,213	82.0%
昭和56	4,185	93.7%	2,702	52	85	529	95	630	4	88	1,129	93.1%
昭和57	4,684	111.9%	3,027	60	115	556	110	674	7	135	1,299	115.1%
昭和58	4,887	104.3%	3,083	190	123	572	136	646	7	130	1,298	99.9%
昭和59	5,352	109.5%	3,483	198	142	585	151	665	8	120	1,377	106.1%
昭和60	5,449	101.8%	3,499	209	215	573	153	675	7	118	1,462	106.2%
昭和61	5,774	106.0%	3,716	206	241	619	162	715	7	108	1,545	105.7%
昭和62	5,680	98.4%	3,608	179	229	612	179	749	6	118	1,557	100.8%
昭和63	5,200	91.5%	3,258	102	211	580	191	738	6	114	1,462	93.9%
平成元	5,828	112.1%	3,588	237	262	557	229	799	17	139	1,599	109.4%
平成2	6,215	106.6%	3,911	250	266	579	239	830	16	124	1,705	106.6%
平成3	6,532	105.1%	3,989	231	420	578	239	833	15	227	1,745	102.3%
平成4	6,136	93.9%	3,749	228	361	548	244	803	17	186	1,668	95.6%
平成5	6,514	106.2%	4,030	227	298	597	246	877	16	223	1,785	107.0%
平成6	6,600	101.3%	3,663	229	327	778	261	778	357	207	1,631	91.4%
平成7	5,596	84.8%	3,260	240	315	384	264	731	196	206	1,529	93.7%
平成8	6,445	115.2%	3,510	246	318	712	351	815	236	257	1,705	111.5%
平成9	7,564	117.4%	4,150	235	312	719	562	998	265	323	1,806	105.9%
平成10	7,314	96.7%	3,960	232	358	622	627	866	329	320	1,652	91.5%
平成11	7,702	105.3%	4,418	203	335	619	617	881	306	323	1,738	105.2%
平成12	7,569	98.3%	4,478	190	279	477	618	899	303	325	1,663	95.7%
平成13	7,946	105.0%	5,046	189	261	354	600	897	269	330	1,772	106.6%
平成14	7,580	95.4%	4,629	213	250	383	583	851	376	295	1,680	94.8%
平成15	7,561	99.7%	4,616	182	201	536	541	853	335	297	1,673	99.6%
平成16	7,716	102.0%	4,500	365	217	574	528	820	430	282	1,652	98.7%
平成17	8,080	104.7%	4,878	376	181	452	532	950	426	285	1,860	112.6%
平成18	8,228	101.8%	4,985	386	175	445	536	1,017	405	279	1,864	100.2%
平成19	8,599	104.5%	5,454	397	167	497	538	895	395	256	1,959	105.1%
平成20	8,859	103.0%	5,580	406	189	589	532	915	399	249	2,106	107.5%

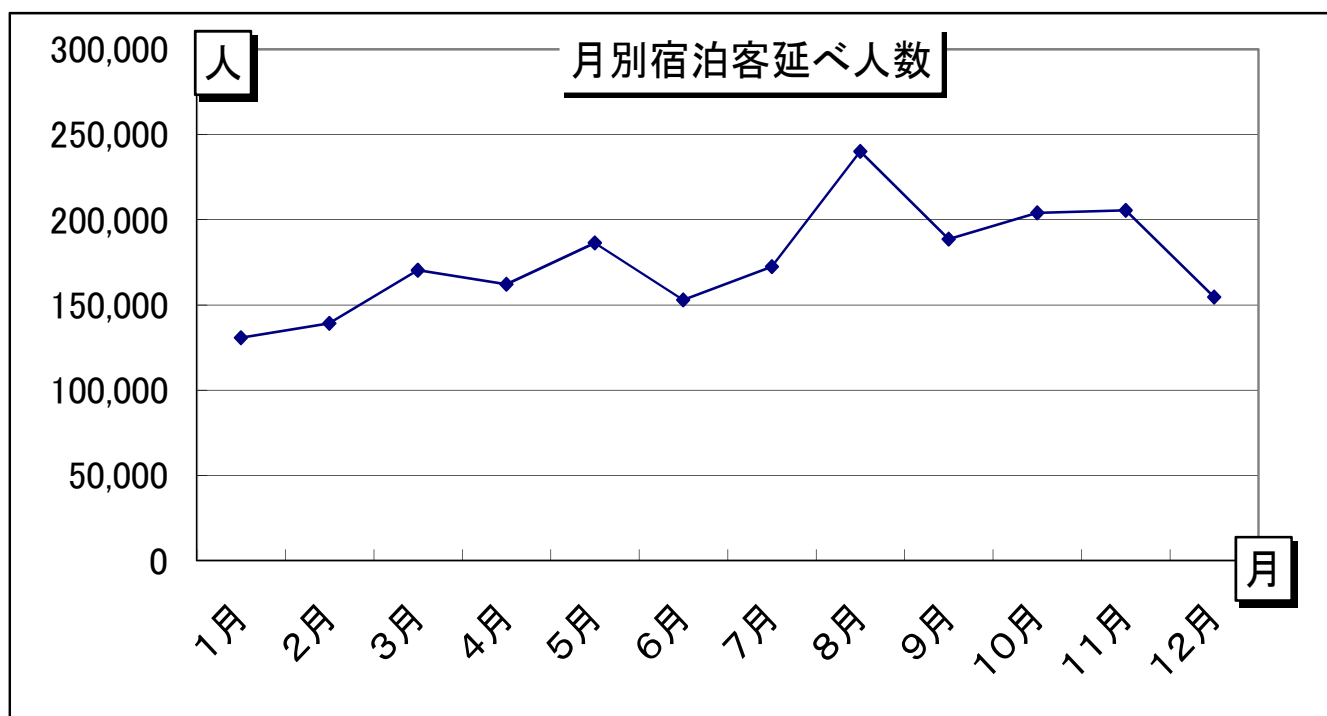


平成20年 月別・宿泊施設 宿泊客延べ人数（推計値含む）

上段 H20

下段 H19

No.	中分類	年間宿泊客延べ人泊数												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
1	ホテル・旅館	122,850	130,811	159,764	152,391	172,056	141,977	151,422	212,568	175,733	192,214	191,173	142,602	1,945,561
		128,028	128,843	151,879	129,297	154,227	141,040	153,432	181,917	156,163	181,262	196,130	152,927	1,855,145
		96.0%	101.5%	105.2%	117.9%	111.6%	100.7%	98.7%	116.8%	112.5%	106.0%	97.5%	93.2%	104.9%
2	民宿・ペンション 等の民営宿泊 施設	2,991	4,062	4,503	3,203	4,656	3,813	7,521	5,020	4,097	4,353	6,661	6,697	57,577
		3,221	3,440	3,587	3,047	3,584	2,422	7,419	6,014	3,244	4,021	4,750	5,511	50,260
		92.9%	118.1%	125.5%	105.1%	129.9%	157.4%	101.4%	83.5%	126.3%	108.3%	140.2%	121.5%	114.6%
3	ユースホステル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		202	214	223	204	257	239	261	274	248	285	285	246	2,938
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4	社会教育施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5	公共の宿泊施設	3,260	2,857	4,110	3,521	4,453	3,350	5,742	9,717	4,444	4,152	4,656	4,046	54,308
		1,971	1,754	2,321	2,164	2,680	2,495	3,418	4,765	2,867	2,775	2,832	2,565	32,607
		165.4%	162.9%	177.1%	162.7%	166.2%	134.3%	168.0%	203.9%	155.0%	149.6%	164.4%	157.7%	166.6%
6	キャンプ場	1,572	1,482	1,870	2,892	5,210	3,656	7,702	12,737	4,308	3,220	2,926	1,254	48,829
		60	48	290	856	2,208	1,084	3,428	7,264	1,833	1,113	601	176	18,961
		2620.0%	3087.5%	644.8%	337.9%	236.0%	337.3%	224.7%	175.3%	235.0%	289.3%	486.9%	712.5%	257.5%
計	130,673	139,212	170,247	162,007	186,375	152,796	172,387	240,042	188,582	203,939	205,416	154,599	2,106,275	
	133,482	134,299	158,300	135,568	162,956	147,280	167,958	200,234	164,355	189,456	204,598	161,425	1,959,911	
	97.9%	103.7%	107.5%	119.5%	114.4%	103.7%	102.6%	119.9%	114.7%	107.6%	100.4%	95.8%	107.5%	



訪日外国人客の月別・国籍別客宿泊客延べ人数（推計値含む）

No.	国名	訪日外国人年間宿泊客延べ人数												(単位:人泊)		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	H19	対前年比
1	米国	54	83	167	783	215	366	1149	291	274	950	492	116	4,940	3,404	145.1%
2	カナダ	0	0	5	13	11	5	35	32	59	27	16	0	203	247	82.2%
3	中南米	11	0	0	0	0	8	38	16	8	11	13	0	105	65	161.5%
4	ヨーロッパ	24	32	75	449	425	374	643	226	541	1017	422	110	4,338	4,155	104.4%
5	韓国	226	724	586	487	261	202	256	266	196	522	393	0	4,119	2,686	153.4%
6	台湾	199	476	377	1480	358	183	164	272	148	627	334	266	4,884	9,714	50.3%
7	香港	0	0	11	0	0	5	0	0	11	0	11	0	38	31	122.6%
8	中国	482	67	430	374	8	11	11	0	16	643	16	8	2,066	1,532	134.9%
9	その他アジア	5	27	3	169	11	46	3	11	75	210	40	11	611	996	61.3%
10	オセアニア	86	0	16	245	3	11	11	35	86	91	0	16	600	189	317.5%
11	アフリカ	0	0	3	8	0	0	0	0	5	22	0	0	38	0	—
12	その他	19	3	13	116	43	11	86	59	19	145	11	19	544	304	178.9%
計		1,106	1,412	1,686	4,124	1,335	1,222	2,396	1,208	1,438	4,265	1,748	546	22,486	23,323	96.4%
H19		1,148	1,798	1,818	2,975	2,465	2,483	1,160	2,544	1,528	1,833	2,827	744	23,323		
対前年比		96.3%	78.5%	92.7%	138.6%	54.2%	49.2%	206.6%	47.5%	94.1%	232.7%	61.8%	73.4%	96.4%		

松江・出雲国際観光テーマ地区推進協議会

【施設・月別合計】

【単位:人】

順位	施設名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年実績	対前年比 (%)
1	ぐるっと松江堀川めぐり	402	512	563	1,200	299	244	488	473	323	636	718	122	5,980	7,152	83.6%
2	松江城	364	489	538	1,480	536	610	802	601	533	879	592	217	7,641	6,761	113.0%
3	由志園	70	281	266	625	201	155	113	152	94	304	371	112	2,744	3,920	70.0%
4	武家屋敷	149	261	370	722	339	225	389	364	253	469	249	82	3,872	3,401	113.8%
5	松江フォーゲルパーク	58	83	152	703	218	156	371	278	213	378	464	78	3,152	2,529	124.6%
6	小泉八雲記念館	38	76	103	198	141	87	138	159	109	253	166	52	1,520	1,604	94.8%
7	島根県立美術館(企画展)	19	5	33	33	57	20	34	59	12	53	27	15	367	269	136.4%
8	松江ウォーター・ヴィレッジ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	217	0.0%
合計		1,100	1,707	2,025	4,961	1,791	1,497	2,335	2,086	1,537	2,972	2,587	678	25,276	25,853	97.8%
前年実績		837	2,282	1,974	3,797	2,217	2,416	2,102	2,054	1,451	2,603	2,854	1,266	25,853		
対前年比 (%)		131.4%	74.8%	102.6%	130.7%	80.8%	62.0%	111.1%	101.6%	105.9%	114.2%	90.6%	53.6%	97.8%		

国・地域名	人数	前年実績	前年比	国・地域名	人数	前年実績	前年比
①台湾	6,696	10,081	66.4%	⑥オーストラリア	737	532	138.5%
②韓国	5,346	3,793	140.9%	⑦フランス	728	492	148.0%
③米国	4,020	4,302	93.4%	⑧ドイツ	488	392	124.5%
④中国	2,156	2,034	106.0%	⑨カナダ	450	363	124.0%
⑤イギリス	1,262	748	168.7%	⑩ブラジル	439	212	207.1%
				国籍不明	70	50	140.0%

4. 月別観光入り込み客数

本市における平成20年の、月別入り込み客数は、8月が1,370千人（15.5%）と最も多く、続いて4月の992千人（11.2%）、1月の923千人（10.4%）となっている。

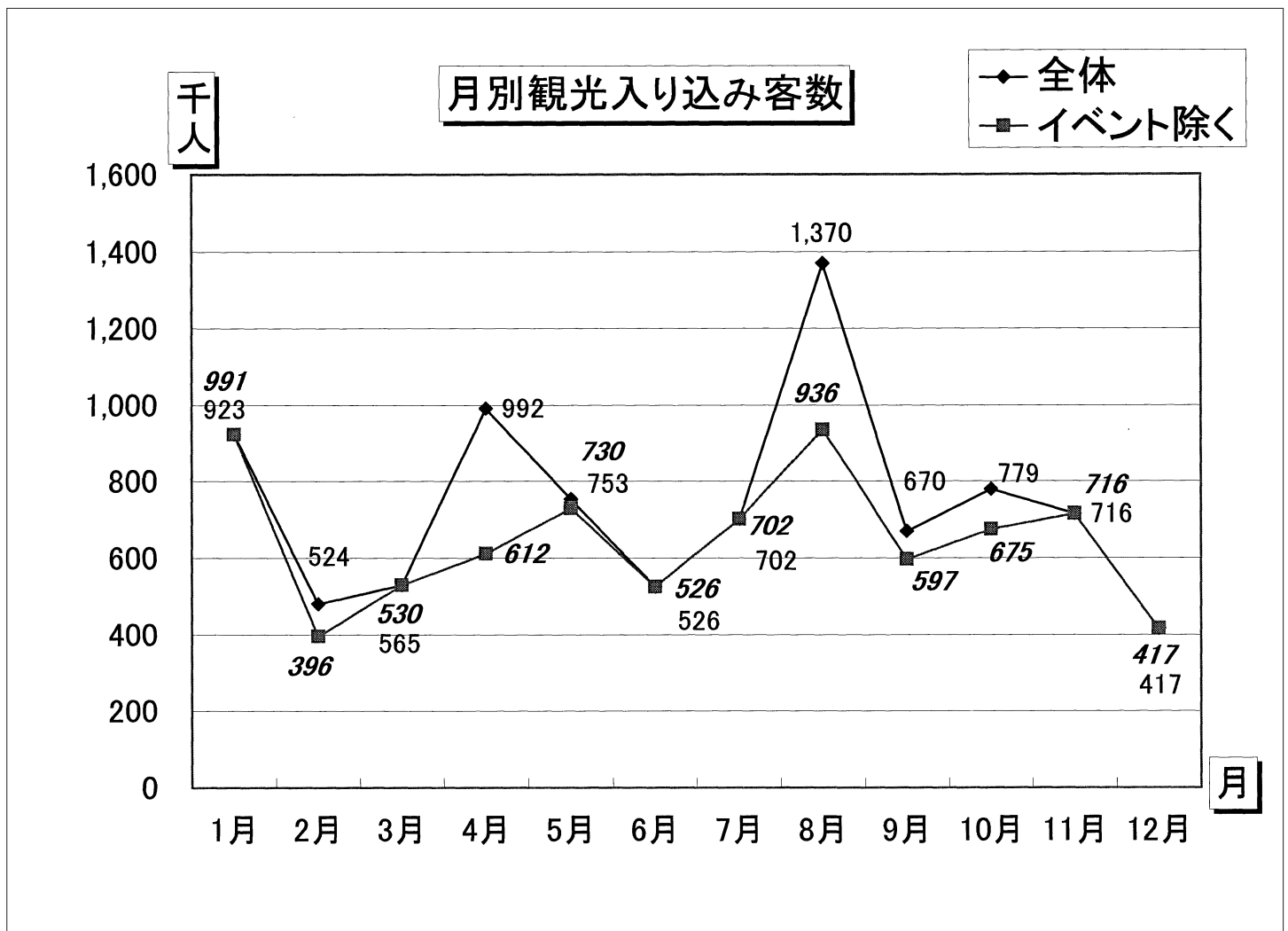
なお、イベントの動員人数を除いた、観光施設入り込み客数では、8月の936千人（12.1%）（*各社寺の初詣参拝客含む）、1月の923千人（11.9%）、5月の730千人（9.4%）、11月の716千人（9.2%）となっている。

本市における観光入り込み客数の経月変化は、例年、春と夏にピークがあり、冬季（12月～2月）に極端に減る傾向があるが、本年もほぼ同様の傾向がみられた。

前年と比較すると、悪天候の影響で、冬場の落ち込みが目立った。春以降は、出雲大社御本殿特別拝観や引続きの石見銀山遺跡の世界遺産登録の影響、また、10月以降はNHK「だんだん」の放送開始による効果もあり、順調な伸びをみせた。

（単位：千人）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
H20		923	481	530	992	753	526	702	1,370	670	779	716	417	8,859
	%	10.4%	5.4%	6.0%	11.2%	8.5%	5.9%	7.9%	15.5%	7.6%	8.8%	8.1%	4.7%	100.0%
	対前年比	93.9%	91.0%	93.3%	101.4%	103.2%	110.1%	104.8%	112.9%	105.4%	107.2%	104.7%	103.3%	
	(イベント除く)	923	396	530	612	730	526	702	936	597	675	716	417	7,760
	%	11.9%	5.1%	6.8%	7.9%	9.4%	6.8%	9.0%	12.1%	7.7%	8.7%	9.2%	5.4%	100.0%
	対前年比	93.9%	89.9%	93.3%	105.9%	101.5%	110.1%	104.8%	118.3%	107.0%	107.8%	104.7%	103.3%	



5. 観光施設別観光入り込み客数

市内の主な観光施設のうち、松江城、島根県立美術館、松江フォーゲルパーク、カラコロ工房等の施設は大幅に前年を上回った。中心部に対して、周辺観光施設においては、ほぼ横ばい、若しくは減少傾向が見られる。増加の要因としては、出雲大社御本殿の特別拝観によるもの、秋からのNHK「だんだん」のテレビ放送開始による効果また、各施設における様々なイベントや企画展が好評であったことがあげられる。

二大宿泊地である玉造温泉、松江しんじ湖温泉は、冬場の減少が影響するものの、ほぼ横ばい状態である。

(単位:千人)

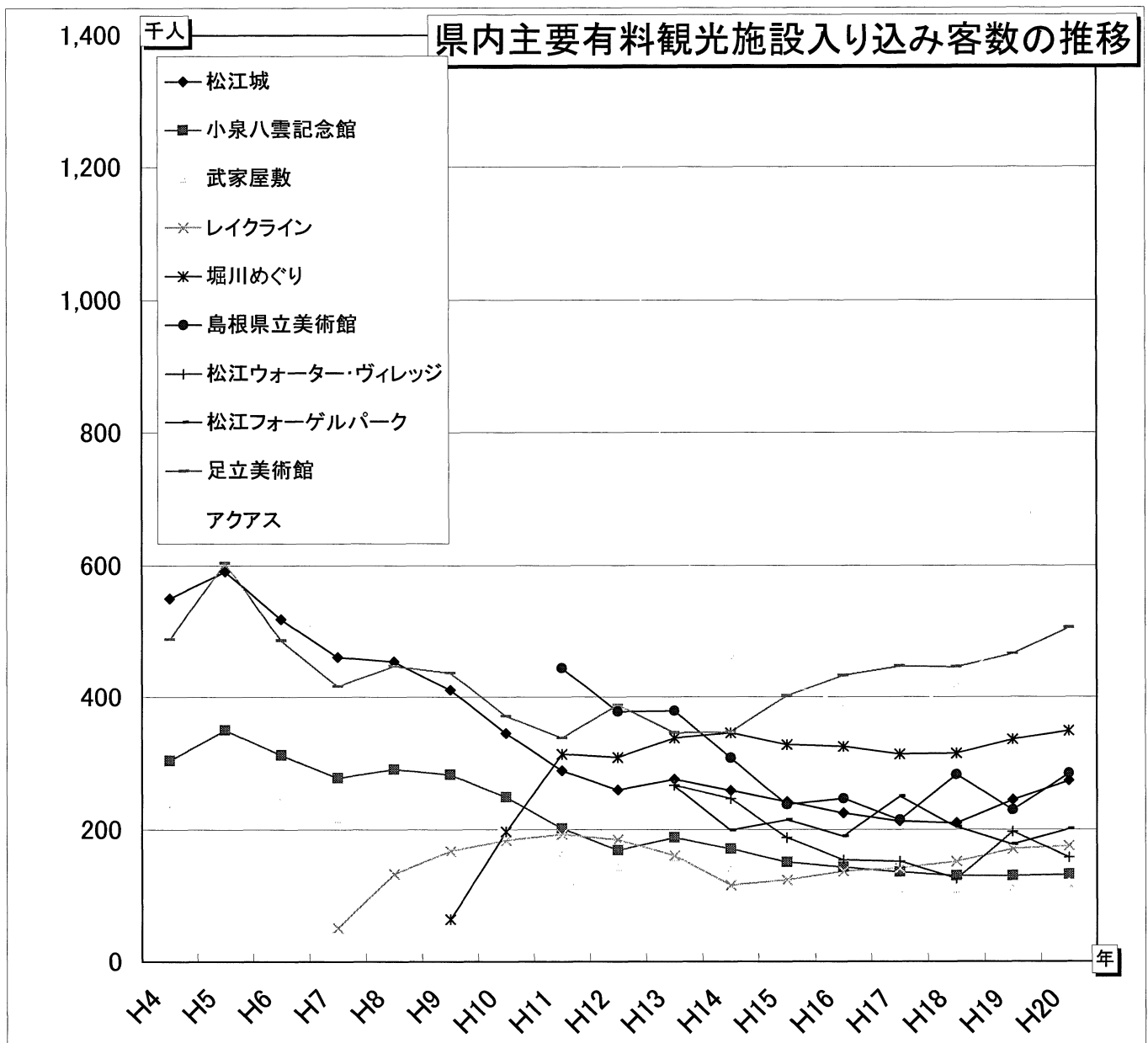
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
松 江 城	9,548	9,981	20,233	25,078	31,853	16,948	17,497	38,543	25,600	31,767	32,827	13,876	273,751
	96.3%	87.0%	96.9%	108.8%	115.3%	113.3%	108.2%	130.1%	106.6%	113.1%	119.5%	123.1%	111.9%
小 泉 八 雲 記 念 館	4,451	4,811	9,044	10,555	16,057	9,197	8,571	20,382	12,651	14,734	15,798	5,951	132,202
	75.9%	83.6%	72.9%	103.7%	103.0%	103.3%	99.0%	135.7%	105.8%	100.1%	104.9%	102.9%	101.8%
武 家 屋 敷	3,825	4,178	7,865	9,819	14,886	7,092	7,477	17,654	11,594	13,896	13,964	5,487	117,737
	79.0%	83.7%	73.6%	108.8%	105.4%	99.5%	98.4%	138.4%	108.6%	112.4%	108.8%	111.1%	105.1%
ぐるっと松江 レイクライン	7,284	7,997	12,110	13,030	18,819	10,926	13,872	27,519	18,072	21,069	18,354	7,443	176,495
	84.5%	78.8%	78.3%	96.2%	104.4%	87.8%	105.0%	116.1%	111.3%	131.3%	113.1%	106.1%	103.9%
ぐるっと松江 堀川めぐり	11,802	11,732	23,693	31,599	40,259	27,047	26,017	44,483	34,942	42,733	41,193	13,597	349,097
	99.9%	78.0%	99.1%	103.8%	116.5%	105.4%	115.8%	111.0%	95.7%	103.7%	98.4%	107.5%	103.9%
島 根 県 立 美 術 館	18,728	11,559	18,077	15,013	19,672	14,667	23,289	56,040	29,874	38,054	26,133	14,238	285,344
	112.1%	76.7%	128.9%	87.8%	106.3%	143.1%	131.6%	177.7%	116.8%	147.7%	123.4%	87.1%	124.2%
松 江 堀 川 地 ビール館	8,987	9,438	13,902	17,509	20,937	17,426	16,768	24,053	21,891	22,725	24,124	12,180	209,940
	80.2%	67.7%	74.9%	107.6%	111.1%	105.8%	126.9%	127.0%	108.9%	101.8%	101.0%	138.3%	103.7%
カラコロ工房	21,376	26,211	37,514	36,466	38,584	28,448	31,329	47,366	37,997	38,033	37,232	25,556	406,112
	109.2%	107.5%	125.4%	109.7%	111.5%	107.7%	104.1%	119.1%	120.7%	98.0%	120.9%	99.5%	111.3%
松 江 ウォー ター・ヴィレッジ	2,834	4,137	8,664	12,330	22,220	31,216	9,378	10,198	16,590	15,440	14,369	10,889	158,265
	38.9%	24.7%	16.5%	109.1%	63.0%	165.1%	81.7%	101.8%	173.2%	184.2%	216.3%	267.7%	82.3%
松江フォーゲル パ ー ク	11,976	8,040	17,546	20,609	31,643	15,171	11,816	26,007	16,458	16,830	17,198	7,351	200,645
	93.9%	82.8%	121.3%	115.7%	112.0%	117.2%	96.8%	144.2%	144.9%	115.5%	98.0%	84.6%	112.5%
島根原子力館	2,832	3,216	6,294	8,739	8,900	6,651	6,573	8,250	6,310	7,588	6,136	4,125	75,614
	112.3%	84.9%	115.6%	104.3%	121.7%	124.1%	106.7%	87.7%	96.6%	128.5%	104.7%	104.0%	107.0%
マリンゲート し ま ね	2,191	710	243	2,700	2,223	6,236	3,140	1,997	1,670	1,136	1,195	1,238	24,679
	148.4%	81.0%	14.9%	329.3%	99.2%	524.9%	541.4%	98.1%	150.2%	148.7%	100.7%	78.0%	159.3%
マリンパーク 多 古 鼻	596	452	1,288	1,037	2,318	1,627	3,585	6,320	2,117	1,822	1,194	1,228	23,584
	80.6%	137.4%	121.7%	87.7%	130.0%	113.6%	115.4%	102.1%	104.1%	138.9%	126.3%	106.3%	110.9%
メテオプラザ	1,742	1,417	2,917	1,892	2,475	2,456	3,293	4,094	2,961	1,436	2,853	1,923	29,459
	87.5%	60.1%	81.1%	93.1%	98.6%	94.7%	97.1%	98.0%	87.3%	45.7%	136.0%	91.7%	88.4%
ホットランド や く も	2,258	1,764	2,018	1,823	2,632	2,635	4,461	6,553	2,495	1,926	1,950	1,973	32,488
	97.9%	89.1%	111.4%	92.6%	118.9%	98.8%	106.4%	92.9%	83.6%	111.3%	110.8%	106.6%	99.9%
安 部 榮 四 郎 記 念 館	120	360	245	130	145	260	256	245	276	295	270	165	2,767
	44.9%	92.3%	167.8%	70.3%	74.4%	157.6%	104.5%	130.3%	157.7%	92.2%	60.0%	75.0%	93.9%
玉 造 温 泉 ゆ ~ ゆ	25,518	22,902	22,122	19,635	20,415	14,686	14,376	20,249	15,282	16,316	18,595	18,419	228,515
	104.2%	117.6%	109.0%	100.1%	107.9%	98.0%	91.5%	111.3%	89.5%	98.4%	104.2%	92.4%	102.4%
来待ストーン	2,771	2,399	2,942	2,487	3,741	2,884	2,919	3,705	2,774	3,412	5,215	1,838	37,087
	100.1%	83.6%	111.4%	99.0%	101.3%	109.3%	99.5%	102.5%	106.0%	105.2%	194.2%	80.2%	107.5%
来待湯治村 大 森 の 湯	15,198	12,615	13,276	11,093	12,153	10,078	9,124	12,237	10,427	10,409	11,292	9,957	137,859
	101.1%	110.3%	106.4%	94.8%	102.9%	94.1%	83.7%	101.9%	88.3%	95.0%	100.3%	89.9%	97.7%
由 志 園	16,166	16,290	18,007	36,407	42,001	15,238	14,119	13,814	14,372	16,102	26,979	10,248	239,743
	78.0%	84.3%	94.5%	93.4%	103.4%	87.1%	145.9%	172.5%	125.8%	105.0%	108.7%	88.2%	101.1%
玉 造 温 泉	41,428	41,835	58,602	54,572	61,080	54,450	47,896	75,864	55,633	63,838	74,697	51,806	681,701
	86.3%	93.7%	96.6%	115.6%	118.1%	117.3%	99.1%	113.8%	101.4%	97.3%	96.1%	93.8%	102.2%
松江しんじ湖 温 泉	13,808	12,791	18,552	18,334	20,547	16,446	17,474	26,124	18,607	21,693	23,950	13,804	222,130
	100.9%	96.1%	94.7%	121.8%	114.3%	101.9%	105.9%	102.9%	104.2%	96.2%	95.0%	90.2%	101.6%

6. 観光施設別観光入り込み客数の推移（他市町村含む）

(単位:千人)

施設名	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
松江城	550	591	519	462	455	411	345	289	260	276	259	242	225	213	210	245	274
小泉八雲記念館	304	350	312	278	291	283	249	202	169	188	171	151	143	136	130	130	132
武家屋敷	232	250	247	217	237	221	198	164	144	158	141	120	115	107	110	112	118
レイクライン				51	133	168	184	193	185	161	116	124	137	142	152	171	176
堀川めぐり						64	197	314	309	338	346	328	325	314	315	336	349
島根県立美術館								445	378	379	308	238	247	215	283	230	285
松江ウォーター・ヴィレッジ										267	247	188	154	152	126	197	158
松江フォーゲルパーク										266	199	215	190	250	204	178	201
足立美術館	489	604	487	417	448	438	371	338	388	346	347	402	434	448	447	467	507
アクアス									1,246	653	463	421	391	379	417	504	578

* 松江城の人数は、登閣者数。



7. 市営駐車場利用状況

平成20年の市営駐車場（大手前駐車場と城山西駐車場）の月別利用状況をみると、団体旅行となる大型バスの利用が両駐車場ともに11月が最も多く、次いで10月となり、秋の観光シーズンがピークを迎える。

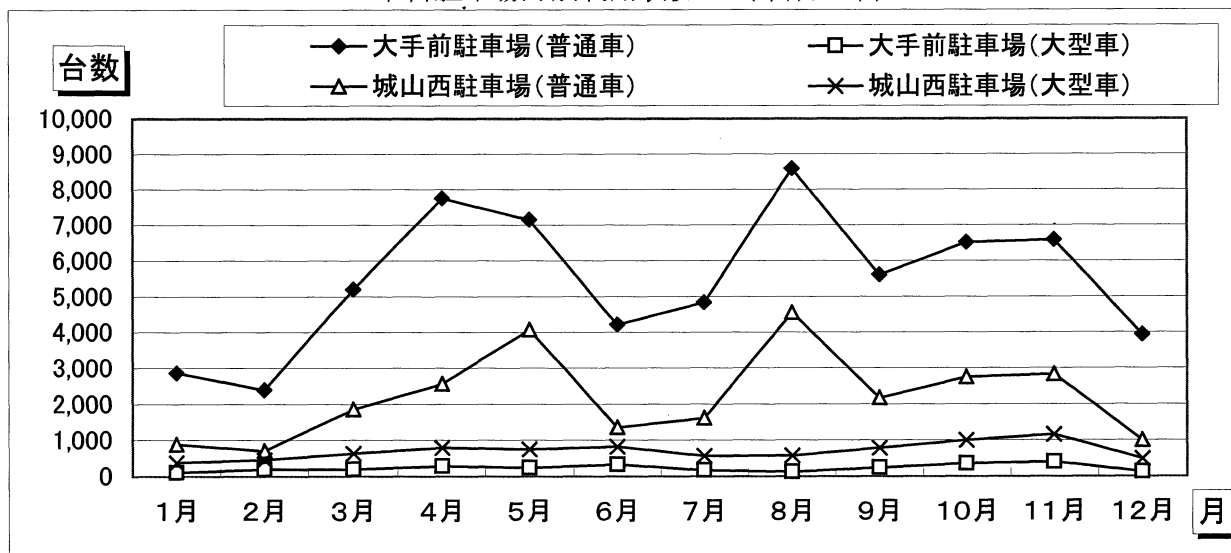
一方、小人数旅行であると考えられる普通車の状況は、8月が最も多く13,138台となり年間駐車台数の約14.3%を占める。

市営駐車場月別利用台数（平成20年）

(単位:台)

	大手前駐車場		城山西駐車場		合計	
	普通車	大型	普通車	大型	普通車	大型
1月	2,863	108	886	381	3,749	489
2月	2,395	194	708	461	3,103	655
3月	5,198	192	1,853	637	7,051	829
4月	7,753	287	2,567	802	10,320	1,089
5月	7,150	236	4,071	756	11,221	992
6月	4,214	326	1,358	828	5,572	1,154
7月	4,834	171	1,611	571	6,445	742
8月	8,585	128	4,553	578	13,138	706
9月	5,610	241	2,172	789	7,782	1,030
10月	6,516	356	2,752	1,002	9,268	1,358
11月	6,582	399	2,831	1,166	9,413	1,565
12月	3,942	122	1,004	485	4,946	607
計	65,642	2,760	26,366	8,456	92,008	11,216

市営駐車場月別利用状況（平成20年）

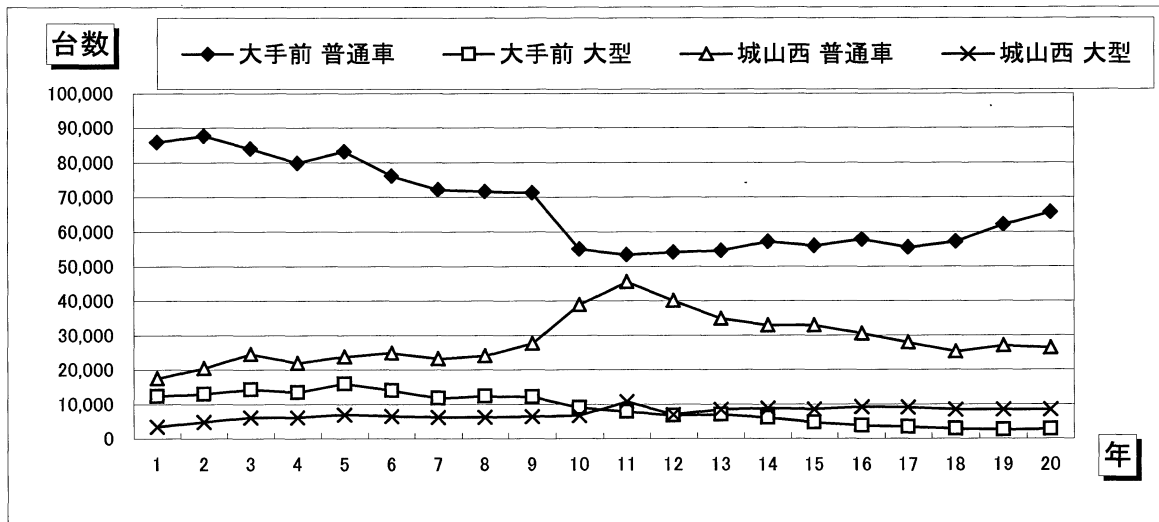


市営駐車場利用状況の推移

(単位:台)

	大手前駐車場		城山西駐車場		合計	
	普通車	大型	普通車	大型	普通車	大型
S61	88,533	12,929	-	-	88,533	12,929
S62	87,916	12,896	-	-	87,916	12,896
S63	88,482	11,848	7,630	171	96,112	12,019
H元	85,893	12,347	17,545	3,466	103,438	15,813
H2	87,708	13,025	20,513	4,869	108,221	17,894
H3	84,065	14,304	24,512	6,175	108,577	20,479
H4	79,866	13,457	21,911	6,225	101,777	19,682
H5	83,187	15,941	23,762	6,980	106,949	22,921
H6	76,240	14,033	24,931	6,551	101,171	20,584
H7	72,224	11,816	23,266	6,241	95,490	18,057
H8	71,717	12,375	24,070	6,304	95,787	18,679
H9	71,273	12,134	27,650	6,458	98,923	18,592
H10	55,118	9,062	38,971	6,725	94,089	15,787
H11	53,370	7,817	45,584	10,752	98,954	18,569
H12	54,147	6,708	40,149	6,990	94,296	13,698
H13	54,640	6,987	34,909	8,521	89,549	15,508
H14	57,210	6,060	32,977	8,831	90,187	14,891
H15	55,951	4,673	32,959	8,553	88,910	13,226
H16	57,884	3,743	30,509	9,206	88,393	12,949
H17	55,542	3,451	27,977	9,130	83,519	12,581
H18	57,220	2,831	25,237	8,485	82,457	11,316
H19	62,106	2,557	27,038	8,517	89,144	11,074
H20	65,642	2,760	26,366	8,456	92,008	11,216

市営駐車場年別利用状況



II. 観光施策

1. 総論 ～「松江市観光振興プログラム」～

平成 17 年 3 月 31 日、松江市、鹿島町、島根町、美保関町、八雲村、玉湯町、宍道町、八束町の 1 市 6 町 1 村が合併し、新しい松江市が誕生した。新市においても、観光は基幹産業の一つであるという認識の下、「今後 10 年間で観光入り込み客数 1,000 万人を目指す」ことを新市の観光の発展の目標に定め、新市の観光資源を捉え直し、観光を取り巻く社会経済状況を的確に捉え、新市が一体となって取り組んでゆくための観光振興の基本的な方向と施策を示すことを目的として、観光振興プログラムを策定した。

なお、その後策定した「松江市総合計画」において、後述する「松江開府 400 年祭」の期間中に上記目標を達成すべく、観光入り込み客数の目標設定を上方修正した。

	H18	H19	H20	H21	H22	H23
目標値	8,222 千人	8,500 千人	8,900 千人	9,300 千人	9,600 千人	10,000 千人
実数値	8,228 千人	8,599 千人	8,859 千人	千人	千人	千人

(1) 観光振興プログラムのテーマと基本方向

①テーマ

「水の都松江・旅絵巻」の舞台づくり

～「不昧好み」、「松江好み」を基調とした水の都松江らしい質の高い文化観光体験の提供～

②主要なターゲットと整備イメージ

和・花紅葉・食の魅力豊かな落ち着いた大人の観光地

③基本方向

《基本方向》

- 【1】「庭園都市・松江」づくり
- 【2】めぐりの舞台づくり
- 【3】もてなしの文化づくり
- 【4】松江の魅力を生かした誘客の推進
- 【5】松江開府 400 年祭の推進



《ねらい：潜在型観光地からの脱却》

- 旅絵巻の舞台の風景の装い
- 松江ならではの魅力のレベルアップ
 - ・めぐりの魅力づくり
 - ・滞在の魅力づくり
- 誘客活動の強化
- 松江開府 400 年祭を契機にその盛り上がりを生かす取組み

④施策の項目

観光振興プログラムは、下記 6 項目の施策によって構成される。

- I めぐりの魅力づくり
- II 滞在の魅力づくり
- III 情報発信
- IV 広域連携の強化と誘客活動の推進
- V 国際文化観光都市づくりの推進
- VI 松江開府 400 年祭を契機とした取組み

2. 観光誘致宣伝（平成 20 年度）

「潜在型観光地」からの脱却を図るため、観光宣伝及び観光客誘致を行った。主な活動主体は、松江市、松江観光協会、松江開府 400 年祭推進協議会である。

(1) パンフレット・ポスター等の作製

- ①パンフレット「水の都」 160,000 部
- ②松江市観光マップ 30,000 部
- ③観光DVD「水都松江百景」

(2) 観光物産展の開催・参加

①島根ふるさとフェア への参加【広島市】

期 間：平成 21 年 1 月 17 日（土）・18 日（日）

入場者数：173,900 人（2 日間）

(3) 松江地区で行われた主な映画・TV ドラマのロケ及び雑誌取材等

- ・TV/NHK「連続テレビ小説 だんだん」
- ・TV/NHK教育「美の壺」
- ・TV/日本テレビ「2クール」
- ・TV/テレビ新広島「ひろしま満点ママ！！」
- ・TV/テレビ金沢「五木寛之の新金沢百景」
- ・TV/テレビせとうち「千客万来家族的食堂」
- ・雑誌/光文社「STORY 4月号」

など

(5) 旅行代理店などへの営業活動

H20. 5 高知市、高松市、松山市

H20. 6 姫路市、神戸市、大阪市

H20. 8 広島市

H20. 10 北九州市、福岡市、広島市

H20. 11 北九州市、福岡市

H20. 12 姫路市、神戸市、大阪市

(6) その他の宣伝活動

①雑誌等広告掲載

新聞・雑誌・TV・ラジオ等への広告掲載 28 件（予算執行を伴うもののみ）

(7) 観光券の取扱い契約

旅行代理店に対しては、有料観光施設（松江城・武家屋敷・小泉八雲記念館）について 17 社と観光券取り扱い契約を結んでいる。（平成 21 年 3 月現在）

(8) 首都圏での誘致活動

- ・東京モノレールへの広告掲出
- ・事業委託により、全国的な新聞、雑誌への広告及び特集記事の掲載、TV番組やwebによる情報発信、定期的なプレスリリース等行なっている。

3. 観光イベントの実施（平成 20 年）

既に定着した伝統イベントや、滞在時間の長期化を図るためのイベント、観光客が減少する冬場対策としてのイベントなどを開催し、観光客増加を図ると共に、松江市のイメージアップ・知名度向上を図った。

平成 20 年 各種イベント実施結果

〔1〕第 6 回 まつえ暖談食フェスタ

期 日：2 月 1 日（金） から 2 月 29 日（金）

場 所：松江市内 各所

観客数：88,536 人（*H19 年 88,228 人、対前年比 100.35%）

内 容：観光客が落ち込む冬季の集客イベントとして実施

- ①暖談フェア・・・市内各ホテル・旅館・料理店において、特別プランを提供
- ②暖談グルメ祭・・・食文化についてのトークとバイキング形式の昼食会
- ③暖談ごちそう市場・・・出雲地方の食材を使用した屋台が集まる屋台村
- ④暖談晚餐会・・・ホテル・旅館・料理店で特別企画を実施

〔2〕松江城お城まつり『椿&桜』

期 日：3 月 8 日（土） から 4 月 15 日（火）

場 所：松江城山公園

観客数：260,000 人（*H19 年 250,000 人、対前年比 104.0%）

内 容：松江のシンボル 松江城を主会場に、市花 椿、桜の時期にあわせて各種イベントを実施

*本丸公園開放時間の延長、登閣時間延長、椿展、ユースフェスタ、地域伝統芸能祭等

〔3〕松江武者行列

期 日：4 月 5 日（土）

場 所：松江市内 天神ロータリー ～ 松江城内

観客数：130,000 人

内 容：松江開府の礎を築いた堀尾公一行が、松江城に入場する様を描く時代絵巻。

〔4〕松江市「大根島ぼたん祭」

期 日：4 月 6 日（日） から 5 月 5 日（月）

場 所：松江市八束町

観客数：20,421 人（*H19 年 10,350 人、対前年比 197.30%）

内 容：ぼたんの見ごろにあわせて、大根島全域で各種イベントを実施。

〔5〕松江水郷祭 2008

期 日：8 月 9 日（土） から 8 月 10 日（日）

場 所：松江市宍道湖周辺及び末次公園

観客数：380,000 人（*H19 年 370,000 人、対前年比 102.70%）

内 容：松江を代表する夏祭り。初日の花火は、打上総数 3,000 発。二日目は、打上総数 6,000 発。特設ステージでも、各種イベントを実施。

(6) 2008 お湯かけ地藏まつり

期 日：8月24日(日)

場 所：お湯かけ地藏周辺・松江しんじ湖温泉中央通り

観客数：54,000人(*H19年 53,000人、対前年比 101.9%)

内 容：松江しんじ湖温泉の湧出に感謝し建立された「お湯掛け地藏尊」を地藏盆である8月24日に供養すると共に天然温泉の恵みに感謝する祭。法要、湖上花火大会、夜店などのイベントを実施。

(7) 松江水燈路

期 日：9月13日(土) から 10月19日(日)の土・日・祝日(9月23日(祝))を除く14日間)

場 所：松江城・塩見縄手周辺

観客数：73,000人(*H19年 78,000人、対前年比 93.6%)

内 容：松江の滞在時間を伸ばし、宿泊数を増やすため、松江の夜の魅力を創出するイベント。塩見縄手沿いに行灯を設置し、ライトアップ。堀川遊覧船の夜間運航、松江城などの観光施設の開館時間延長の他、屋台も設置。

(8) 松江城薪能

期 日：9月21日(土) 場 所：松江城馬溜特設舞台

観客数：1,412人

内 容：松江開府400年を記念し、古典芸能の普及と伝承及び文化の向上を目的に、京都から観世流の能楽師井上裕久師他を招き、松江城の石垣を背景にした特設舞台で能楽や狂言の公演をおこなった。

(9) 松江的ジャポニズム お城・お菓子・だんだん縁遊会

期 日：9月27日(土) から 11月9日(日)

場 所：松江市内

観客数：23,000人

内 容：「松江開府400年祭」の今年のシンボルイベント。前年に実施した、「お茶と和菓子のフェスタ」を発展・深化させ、“松江的”な文化についての理解を深め、さらに広げるために実施。

- ①開府！天守茶席……………松江城天守閣・天狗の間に特別に設けた茶席で、お茶とお菓子を楽しむ。
- ②不昧公のお茶と点心……………月照寺にて、不昧公好みの点心と本格的なお点前でお茶とお菓子を味わう。
- ③湖上茶会……………宍道湖上の嫁ヶ島に特別に茶席を設けて、宍道湖の景色と一緒に茶とお菓子を楽しむ。
- ④和のココロエ講座……………きものを着て、まちを歩き、おいしい食事とお茶を楽しみながら、「和のココロエ」を学んだ。
- ⑤佐陀川野点船……………佐陀川を遊覧しながら一服。ぜんざい発祥の地である佐太神社でぜんざいを楽しむ。

- ⑥玄丹そばまつり…………… 玄丹そばを色々なレシピで味わってもらおう。
- ⑦きものフォトコンテスト…………… 日本庭園由志園にて“きもの”姿限定のフォトコンテストを開催。
- ⑧松江飲茶…………… 松江城に縁側茶席をもうけて、来松された観光客の方をおもてなし。
- ⑨NEW 松江菓子 in 堀川遊覧船 …… 海外で好評の NEW 松江菓子の特別販売を堀川遊覧船ふれあい乗船場にて実施。

(10) 松江祭藝行列

期 日：10月18日（土） から 10月19日（日）

場 所：松江城周辺など 松江城周辺 ～ 白潟天神

観客数：80,000人（*H19年 80,000人、対前年比 100.0%）

内 容：秋の伝統行事。山車屋台に藝と呼ばれる太鼓を2、3台据え、笛・チャンガラの囃しに合わせて打ち鳴らし、子供達数十人が綱を引き十数台でまちを練り歩く。

(11) 第6回松江・神在月ツーデーウォーク

期 日：10月11日（土） から 10月12日（日）

場 所：松江市内

観客数：882人（*H19年 995人、対前年比 88.64%）

内 容：「神在月」の10月に実施するウォーキング大会。玉造温泉、松江しんじ湖温泉など、温泉地や、自然景観、出雲神話の地、城下町等を歩く。

4. 観光地整備（観光サービス）（平成20年度）

魅力ある観光地として、施設整備を図ると共に、ボランティアガイドなどのソフト面の整備もあわせ図った。

（1）市有観光施設と管理者

施設名	管理者	施設名	管理者
松江城	特定非営利活動法人 松江ツーリズム研究会	松江市美保関海の学苑 ふるさと創生館（メテ オプラザ）	株)サンライズ美保関
小泉八雲記念館		ゆうあい熊野館	財)八雲開発公社
武家屋敷		ホットランドやくも	
松江市自然休養村セン ター・豪農屋敷	忌部開拓農業協同組合	松江市星上山スターパ ーク	
松江イングリッシュガ ーデン	庭の川島・Plus Value 共同企業体	松江市公衆温泉浴場等 施設「玉造温泉ゆ〜ゆ」	株)玉造温泉ゆうゆ
松江フォーゲルパーク	有)カモ	松江市ふるさと森林公 園	財)宍道湖西岸森と自 然財団
松江市温泉施設 鹿島 多久の湯	鹿島町産業振興協同組 合	来待ストーン	
松江市島根水産観光セ ンター（マリンゲート しまね）	財)島根町地域振興財 団	松江市宍道総合交流タ ーミナル（いろり茶屋）	株)きまち湯治村
松江市加賀宿泊施設 （マリンハウス加賀）		松江市健康の里 大森 の湯	
松江市多古鼻公園施設 （マリンパーク多古鼻）		美保関観光ビュッフェ	美保関観光（株）
松江市島根ダイビング センター		古墳の森ケビン	松江市（直営）
松江市小波キャンプ場 施設	小波区		

（2）施設整備、修繕等

- ・松江城山公園（園路補修など）
- ・堀川（松江北堀護岸整備工事など）
- ・松江イングリッシュガーデン（施設修繕など）
- ・松江フォーゲルパーク（機械設備等整備、改修工事など）
- ・マリンパーク多古鼻（設備修繕工事など）
- ・玉造温泉ゆ〜ゆ（機械設備整備、修繕工事など）
- ・ふるさと森林公園（コテージ改修工事など）
- ・ゆうあい熊野館（機械設備修繕工事など）
- ・宍道湖しじみ館足湯施設整備
- ・メテオプラザ（設備修繕工事など）

(3) 観光案内所

①国際観光案内所

昭和 15 年に国鉄松江駅に設置され、その後松江駅西側高架下で案内業務等を行っていたが、平成 13 年 10 月 11 日に松江駅北口正面に移転し、名称も松江国際観光案内所と改めた。ビジット・ジャパン案内所（海外客向案内所）として、外国語対応職員を配置するなど国際交流拠点ともなっている。

【観光案内取扱件数の推移（過去 7 年間：単位：件数）】 ※20 年度は 2 月末現在

年 度	14	15	16	17	18	19	20
件 数	80,720	82,427	83,196	82,898	91,231	92,909	100,789

②ぶらっと松江

平成 19 年 10 月から、松江城山公園内の二の丸下の段に設置し、観光案内業務を行っている。

(4) 観光ボランティアガイド制度

①松江観光ボランティアガイド

平成 10 年度から、ボランティアガイド養成講座を開講し、平成 10 年 11 月 1 日に発足。現在 77 名のボランティアガイドで活動を行っている。平成 15 年からは、松江城に毎週日曜日に常駐し、ガイド活動を行っている。

【観光ボランティアガイド活動件数（過去 7 年間：単位：件数、人）】 ※20 年度は 2 月末現在

年 度	14	15	16	17	18	19	20
活動件数	307	621	729	599	777	865	909
案内人数	1,743	7,149	6,692	6,447	8,460	8,694	8,322

②松江市善意通訳（グッドウィル・ガイド）

昭和 61 年 11 月 4 日から、外国語を解する市民が通訳者としてボランティア精神に基づいて参加する松江市観光善意通訳（グッドウィル・ガイド）制度が発足し、現在その登録者は、31 名となっている。平成 10 年 4 月から、3 月から 11 月の毎週土・日曜日午前 10 時から午後 4 時まで松江城に常駐し、外国人観光客の要望に応じて英語によるガイドを行っている。

③出雲国まほろばガイドの会

八雲立つ風土記の丘地内を中心に、古代遺跡・社寺仏閣のガイド活動を行う。

(5) 観光タクシー

昭和 51 年 9 月から、乗務員の研修を行い、同年 11 月から松江観光タクシーが発足した。昭和 60 年 8 月 1 日からは、松江市・松江観光協会・松江商工会議所・松江旅客自動車事業協同組合による松江観光タクシー協議会を結成し、年 1 回全乗務員対象の観光研修会の開催、資格認定試験の実施・認定証の交付（3 年間有効）、観光タクシーステッカーの発行を行っている。運営費は、松江市を除く 3 団体の負担金で運営している。

(6) コンベンション誘致事業

100 人以上の大会開催の場合、民謡・神楽の芸能提供及び松江駅前広場、駅頭、空港、会場入口、ステージ等への歓迎看板を提供している。その提供内容は、人数規模や全国大会・中国大会など規模によって基準を設けている。（巻末 資料編参照）

5. 広域観光の推進

現在、観光の広域化は観光客のニーズを捉える上で、非常に重要である。出雲地区、島根県、中海・宍道湖・大山圏域、山陰、中国地方などの広域で様々な観光施策を推進した。現在、松江市は各種広域団体に加盟、所属しているが、下記に主な広域観光団体の施策をあげる。

(1) 神話の国 縁結び観光協会

出雲路（安来市、東出雲町、松江市、斐川町、出雲市）にある官民71団体（島根県、3市2町、商工会議所、旅館組合等民間65民間団体）で広域観光を図るために設立。大都市圏に対する共同プロモーションで、「縁結び」をキーワードとし、郷土の誇れる観光素材を全国にPRしている。

(2) 山陰観光連盟

JR米子支社、島根・鳥取両県下の観光関係機関及び団体等が一体となって観光事業の発展を図るとともに観光客を誘致することを目的とする。誘致ポスターの作成（JR主要駅への掲出）、観光ガイドマップの作成、ホームページの運営等を行う。

(3) 島根県観光連盟

島根県の観光施策と連携しながら、島根県における観光事業の振興を図り、観光を通じて地域の活性化に資することを目的とし、観光客の誘致促進、観光物産、観光文化の振興、イベント等の実施、観光地の整備、観光に対する情報の収集及び提供等を行う。

(4) 中国広域観光連携協議会

中国地方の自治体で構成。共同でのガイドマップ作成、旅行誌などへのプロモーション活動、各地のイベントでの相互参加等を行っている。

(5) 中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会

中海を囲む地域内の商工会議所・商工会をはじめ観光協会や各種団体、自治体で構成。県境を越えた民間主導の観光連携により観光客ニーズに応えるとともに、新しい観光商品の造成に寄与することを目的とする。山陰の旅のポータルサイトなどを運営。

(6) 広島地区観光情報発信事業実行委員会

島根県及び県内市町村で構成。観光入り込み客の最も多い、広島地区を対象に観光宣伝事業を実施。広島地区でのテレビCMの放送及び番組内での情報発信、しまねカードの発行など、島根県への誘致のための活動を展開している。また、毎年1月には広島市において「島根ふるさとフェア」を開催、島根県産品の物販、観光情報発信のイベントとして定着している。

(7) 山陰文化観光圏協議会

10月に新設された観光庁の目玉施策である「観光圏整備事業」の認定を受けたことにより設立され、島根・鳥取両県や各市町村、観光協会など県境を越えた官民102団体により構成。中海・宍道湖圏域周辺を長期滞在型の観光地として、それぞれの観光資源を複合的に組み合わせたメニューづくりや、情報発信、二次交通などの観光インフラの充実を図る。

6. 松江開府 400 年祭の展開

2007 年より開始した松江開府 400 年祭は 2 年目を迎え、より面的な広がりを図る観点から、市内全域でのイベント開催を計画・実施した。前年より継続する事業については、より発展的に、新規に行う事業についてはこれからの展開を考慮して実施した。

(1) イベント等の実施

各種イベントなどを実施した。主なものは以下のとおり。

①松江的ジャポニズム お城・お菓子・だんだん縁遊会【シンボルイベント】

2007 年度実施の「お茶と和菓子のフェスタ」の更なる深化・発展を通じて、全国に誇れる“松江的”文化の再認識と面的広がりを図るとともに、新しい切り口から松江の魅力をアピールし、松江開府 400 年祭の浸透と、観光客の誘客を図った。(イベント内容の詳細については、II 章 3 観光イベント参照)

②園山俊二デビュー 50 周年記念事業【祝賀・記念行事】

松江出身の漫画家である、(故)「園山俊二」氏がプロデビューしてから節目の 50 年目を迎えることにちなんで、記念のイベントを行なうとともに、今後の観光 PR 素材および情報発信材料としての活用についても試行した。

③松江開府の径事業【伝承・顕彰事業】

本年度は本格的ウォーキング大会として、9 月 13 日(土)には広瀬町月山富田城から松江城までのコースを、歴史解説を受けながらの学習ウォーキング大会を 11 月 30 日(日)に古志原の緑山公園から天神町の天神勢溜までのコースで計 2 回実施した。

④光のページェント 松江新光絵巻事業【産業振興・観光振興事業】

松江の代表的自然景観である宍道湖・嫁ヶ島の観光振興コンテンツとしての魅力を高める方法を探るため、実験・検証を主眼として、夜間のライトアップを実施。

⑤きもの都(まち)プロジェクト【まちづくり・ひとづくり事業】

まち中に“きもの”を着た人が歩いている、“きもの”が似合うまちづくり事業。市民スタッフを中心に「きものカフェ」の出店や啓発活動として「きもの都(まち)くらぶ」の運営、また市内協賛店による特典付の「松江きもの歩き手帖」を発行して、“きもの”を着ての“まちあるき”がより楽しいものとなるようにした。

⑤誘客プロモーション事業【知名度向上・プロモーション・広報事業】

松江藩松平家ゆかりの大崎にて開催された「しながわ夢さん橋」に出展し、首都圏における PR を展開した。また、県外からの誘客を図るため、首都圏、近畿圏、中京圏、山陽地区、九州地区旅行会社への営業活動を積極的に行った。

7. 文化振興事業の実施

松江が持つ固有の文化の維持、継承及び発展を図るとともに、広く情報発信することにより観光誘客を図った。

(1) 神在月まつえ文化・観光月間事業

松江の文化が感じられる秋の催し物を発掘・開発・宣伝することで、観光客を誘致した。

- | | |
|------------------|--|
| ①小泉八雲 朗読と対談の夕べ | 松江ゆかりの小泉八雲の作品をテーマとした朗読と対談
(出演：小泉凡氏、佐野史郎氏、山本恭司氏) |
| ②縁結びラブソングコンテスト | 縁結びの神にちなみラブソングを全国募集し、優秀者によるコンテスト大会 |
| ③堀川邦楽船 | 堀川遊覧乗船場前での邦楽生演奏(箏曲) |
| ④和紙手まりづくり | 島根県ふるさと伝統工芸品である松江和紙手まりの制作体験と展示会 |
| ⑤お城できく出雲の国むかしばなし | 出雲地方に伝わるむかしばなしを語り部、紙芝居、立体童話で上演 |
| ⑥松江ルネッサンス | 高橋一清氏がプロデュースする、著名作家等による街角おはなし会 |

8. 国際観光の推進

国際文化観光都市 松江市として、国際観光地としての受け入れ地整備を行うと共に、各種広域団体と共に、外国人誘客活動を行った。また、平成 19 年度、平成 20 年度の 2 ヶ年にわたって、松江観光協会が、国土交通省の「観光ルネッサンス事業」補助金の交付を受けている。

(1) 受け入れ地整備

松江観光協会が、「観光ルネッサンス事業」として各種整備を行った。

①夕日情報発信事業

- ・「夕日サミット」と題し、シンポジウム・夕日コンサート・夕日写真展を行い、広く世界に向け宍道湖の夕日に魅力を発信した。
- ・松江が誇る宍道湖の夕日を広く世界に P R するために開設した日本初の夕日情報発信 H P の管理運営を行った（日・英・韓・中（繁体字・簡体字））。

②松江的ジャポニズム「お城・お菓子・だんだん縁遊会」

- ・イベント期間中、米子空港での韓国人を対象としたおもてなし茶席、日中友好書画展でのおもてなし茶席、国際観光案内所でのおもてなし茶席の実施の他、外国語のお茶と和菓子の MAP などを作成し、外国人に向けて松江の茶と和菓子の文化を P R した。

③外国語パンフレット作成

- ・外国語パンフレット 英語 5,000 部、韓国語 3,000 部
中国語（繁体字） 5,000 部、中国語（簡体字） 2,000 部
在住外国人によるパンフレット作成・検討委員会を立ち上げ、より読み手のニーズにあったパンフレットづくりを行った。
- ・台湾向けガイドブック 中国語（簡体字） 4,000 部

④外国語観光 DVD 作成

- ・松江市の観光資源の魅力を伝える多言語 DVD を作成した（英・韓・中（繁体字・簡体字））。

⑤台湾旅行エージェント・マスコミ モニターツアーの実施

- ・台湾の旅行会社・マスコミを招請し 3 泊 4 日のモニターツアーを実施した（11 月 7 日 ～ 11 月 10 日）。

(2) 松江市事業

①V J C 中国地方国際観光ビジネスフォーラム参加

②M a t s u e ツーリズムニューズレター（HP 上での英語による松江市の観光情報発信）

③松江市訪日団体旅行客受入促進事業補助金（要綱などについては巻末の資料編参照）

年度	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度
実績(人数)	22人	228人	586人	79人

(3) 広域主体による事業

①山陰国際観光協議会

島根・鳥取両県により、山陰地方で広域的に外国人観光客の受入体制の整備、広報宣伝、チャーター便の利用促進等を行うことにより、国際観光の振興を図る。外国での観光 P R 展への出展、旅行代理店・旅行雑誌社などの招請事業等を行う。また、米子ーソウル便の利用

促進対策等でも中心的な役割を果たしている。

②松江・出雲国際観光テーマ地区推進協議会

松江・出雲地区の自治体、商工会議所、観光協会などで構成する。外国人観光客の受入体制の整備や宣伝活動を積極的に推進し、国際観光を通じ県民の国際感覚の涵養と地域の振興を図ることを目的とする。海外旅行エージェント、マスコミの招請・対応、海外での観光説明会の開催、PRツールの作成などを行う。圏域の9つの観光施設の協力を得て実施している外国人割引制度は、好評を得ている。

③島根県観光連盟

特に、台湾向けの観光誘客事業を実施。海外旅行エージェント、マスコミの招請・対応、台湾向けパンフレットの作成、現地での観光PR活動等を行っている。

(4) 外国人観光客への対応

①国際観光案内所

昭和62年9月から、ビジット・ジャパン案内所（海外客向案内所）を観光案内所へ併設。職員1名を配置し対応してきたが、平成10年9月からは英語で案内できる職員3名を、さらに平成16年7月からは韓国語で案内できる職員を1名配置し、国際交流拠点施設として活用されている。

②松江市善意通訳（グッドウィル・ガイド）制度

昭和61年11月4日から、外国語を解する市民が通訳者としてボランティア精神に基づいて参加する松江市善意通訳（グッドウィル・ガイド）制度が発足し、現在その登録者は、33名となっている。

平成10年4月から、3月から11月の毎週土・日曜日午前10時から午後4時まで松江城にグッドウィル・ガイドが常駐し、外国人観光客の要望に応じて英語によるガイドを行っている。

【グッドウィル・ガイド活動実績（単位：件、人）】

※20年度は2月末現在

年 度	14	15	16	17	18	19	20
取扱件数	167	100	138	112	150	137	162
活動人員	2,071	668	1,058	803	2,151	872	538

9. 松江市歴史資料館（仮称）整備事業

松江開府以来400年を経過した今日、先人が築いてきた松江の歴史と文化を学ぶことにより、私たちの暮らしのあり方を改めて見つめ直し、その経験と知恵を活かして豊かな市民生活のあるべき姿を展望するため、その中核施設として歴史資料館を建設する。

(1) 全体計画（年次計画）

17年度	建築基本設計・展示基本設計・用地取得・埋蔵文化財発掘調査
18年度	用地取得・埋蔵文化財発掘調査
19年度	建築実施設計・展示実施設計・用地取得・埋蔵文化財発掘調査
20年度	建築工事・埋蔵文化財発掘調査
21年度	建築工事・展示工事・植栽庭園工事
22年度	展示工事・植栽庭園工事・開館

(2) 事業の内容

①建物・施設の概要

敷地面積約5,500㎡に、延べ床面積約4,200㎡の博物館施設を整備。博物館は、鉄筋コンクリート造2階建てで、江戸時代の家老屋敷をイメージした和風の建物とする。玄関までは、門長屋をくぐって石畳のアプローチを通して進む。ホールは畳敷きで、来館者は玄関で下足を脱いで上がる。館内には、「基本展示室」「企画展示室」「歴史の指南所」「暮らしの指南所」の他、松江藩家老大橋家伝来「伝利休茶室」を復元展示し、松江の歴史や暮らし・文化を体験的に学ぶことができる。敷地西南側の市指定文化財「松江藩家老朝日家長屋」も、体験学習等に活用する計画である。博物館と長屋の間には、出雲地方に特徴的な庭園を造り、ホールや暮らしの指南所、喫茶から四季折々の姿を眺めることができる。また、館内随所から、長屋や堀越しに松江城天守を望むことができるのも、この博物館の魅力である。

②展示の概要

歴史資料館の展示空間は、約650㎡の基本展示室と約320㎡の企画展示室からなる。基本展示室では、大きく「概覧展示」と「詳覧展示」の二つに分けている。展示室中央部の概覧展示では、松江城と城下町の形成や、商人の日記から読み解く人々の生活などの他、小泉八雲の作品を通した昔ながらの松江の風情、松江の特徴的な歴史について、CGや音声・絵図を使って分かりやすく説明する空間とする。次に詳覧展示では、展示室の壁面を使い、歴史資料を中心として詳細な展示を行っていく。「松江の開府」に始まり、「松江藩に仕えた人々」、「藩政改革とその後の松江藩」と、順を追って松江の通史を解説する。その次に「松江藩を支えた産業」・「水とともに生きる」・「松江城下の人々の暮らし」という三つのテーマを設定し、江戸時代に生きた松江の人々の姿と社会について更なる理解を深める。最後に、「不昧が育てた松江の文化」というコーナーでは、松江を代表する大名茶人・松平不昧が残し、現在にも伝わる茶とそれに関わる広い文化を、資料と映像で紹介する。

また、資料館予定地の埋蔵文化財発掘調査の成果についても、基本展示室床面の一部をガラス張りにして検出された家老屋敷遺構を見学できるようにするほか、出土遺物の展示や映像等により紹介する。

Ⅲ. 観光関係団体

1. 松江市

平成17年3月31日の合併後、平成17年6月1日に、産業経済部から独立する形で、観光振興部を2課1内室体制で立ち上げた。また、各支所においてもそれぞれ地域振興課を中心に観光振興業務を行っている。(平成20年4月現在)

(1) 観光振興部

本庁

観光振興部 (観光振興部長)

観光企画課

課長・内室長・企画係 (4名)・縁結び観光協会 事務従事 (1名)
松江開府400年祭推進協議会 事務従事 (2名)
伝統・ホーランエンヤ協賛会 事務従事 (1名)

(歴史資料館整備室)

室長・歴史資料館整備係 (7名)

観光文化振興課

課長・文化係 (4名)・観光振興係 (8名)
観光施設係 (4名)

(2) 各支所

各支所

鹿島支所 地域振興課

島根支所 地域振興課 (水産観光振興室)

美保関支所 地域振興課 (水産観光振興室)

八雲支所 地域振興課 (グリーンツーリズム推進室)

玉湯支所 地域振興課 (観光振興室)

宍道支所 地域振興課 (まちづくり推進室)

八束支所 地域振興課 (特産観光振興室)

観光関係(観光振興部)当初予算額(歳出)

(単位:千円)

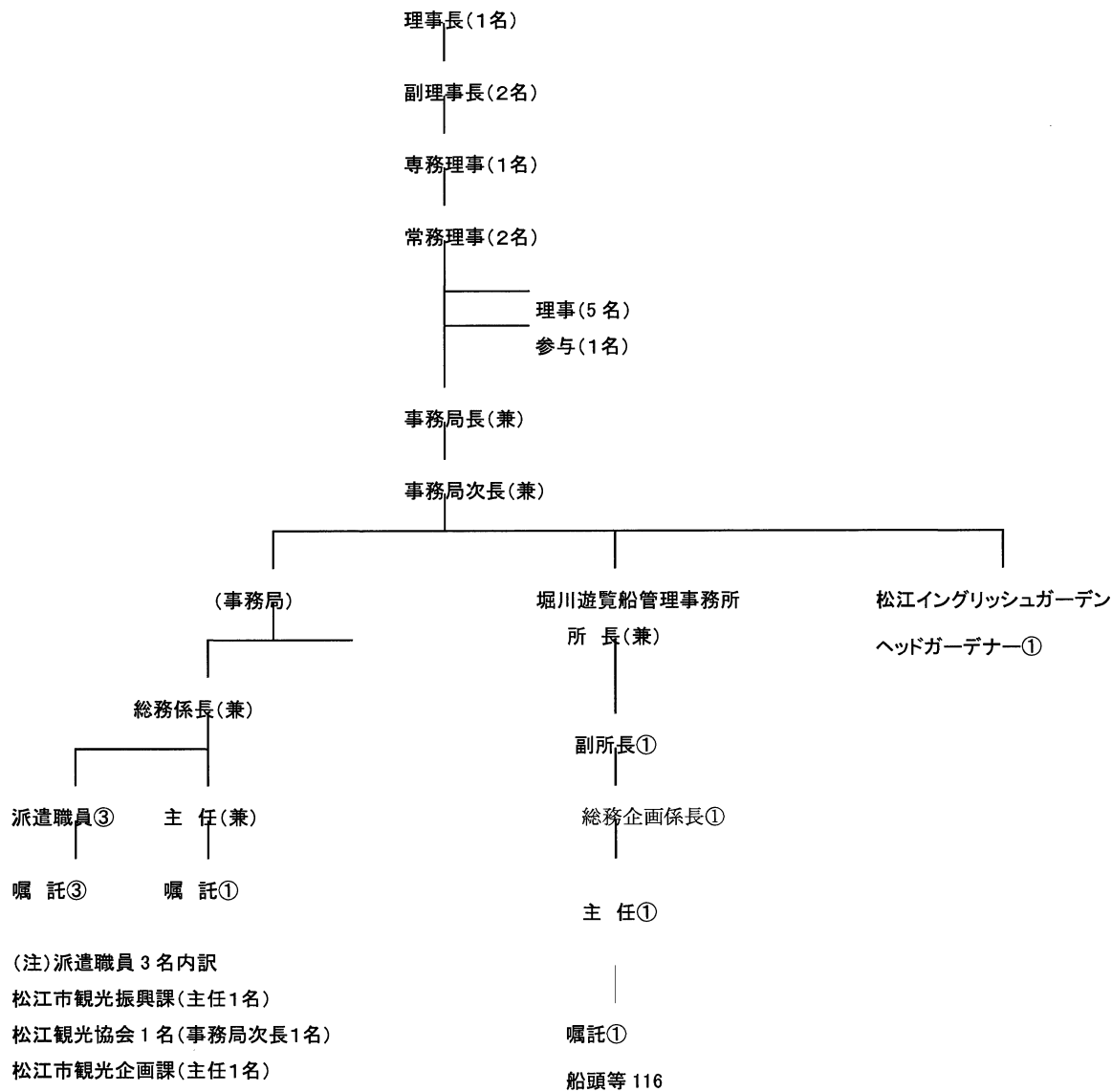
(単位:千円)

項 目	20年度	項 目	20年度
一般会計総額	91,837,000	観光施設費 計	793,369
観光関係	2,249,009	松江市観光施設管理運営費	144,573
	2.45%	松江城・城山公園維持管理	94,280
観光費 計	809,444	小泉八雲記念館管理運営費	19,042
観光イベント事業	172,570	武家屋敷管理運営費	13,135
どう行列	1,490	忌部自然休養村管理運営費	8,800
水郷祭	17,575	その他松江市観光施設管理運営費	7,639
松江武者行列	16,380	松江イングリッシュガーデン管理運営費	145,749
松江水燈路	15,923	松江フォーゲルパーク管理運営費	149,928
観光誘致宣伝事業	70,179	鹿島町観光施設管理運営費	4,781
観光パンフレット等	11,964	島根町観光施設管理運営費	42,016
広域観光推進	11,365	美保関町観光施設管理運営費	75,472
国際観光都市推進	2,963	八雲町観光施設管理運営費	29,190
観光振興支援負担金	11,278	玉湯町観光施設管理運営費	25,160
出雲路トップブランド	6,167	宍道町観光施設管理運営費	20,478
神在月ツーデーウォーク	2,714	自然公園維持管理費	9,983
文化観光月間事業費	3,940	松くい虫抵抗性マツ植栽事業費	105
松江市訪日団体旅行補助金	6,000	観光施設整備	100,523
観光プロデュース事業費	7,322	玉湯新温泉原整備事業費	38,277
NHK連続テレビ小説だんだんPR事業費	5,000	史跡松江城整備事業費	14,278
観光客受入事業	180,462	島根町レクリエーション広場整備事業費	24,253
大会団体受入	2,000	松江しんじ湖温泉足湯施設整備事業費	21,000
国際観光案内所	10,607	玉造まちづくり観光施設整備事業費	10,800
観光協会運営補助	63,693	松平直政公銅像復元基金積立金	220
コンベンション関係	14,775	鹿島温泉施設維持運営基金積立金	97
レイクラインバス運行補助	32,123	多古鼻公園施設維持運営基金積立金	565
観光客受入	12,702	玉湯ふるさと創生基金積立金	12,729
佐陀川遊覧船調査事業費	1,000	文化財費 計	643,006
レイクラインバス車両整備事業費	7,000	歴史資料館整備事業費	68,517
観光ルネッサンス事業負担金	15,000	歴史資料館整備事業費(継続費)	573,489
冬季観光客誘致対策事業	6,895	歴史資料館展示・庭園整備事業費(継続費)	1,000
松江開府400年祭事業費	172,570	芸術文化振興費 計	3,190
小泉八雲賞事業費	3,242	芸術文化振興事業費	3,190
観光宣伝広告	14,126		
宝塚歌劇団松江公演開催事業費	13,000		
松江開府400年祭プロモーション	15,000		
松江開府400年祭推進協議会	40,000		
ホーランエンヤ開催準備経費	69,940		
コンベンション振興事業費	1,705		
ティファニー美術館訴訟関連経費	288		
玉造まちづくり地域活動推進事業費	1,700		
観光関係一般	68,614		

2. (財) 松江市観光開発公社

(財) 松江市観光開発公社は、主に資源開発、施設管理等を行っており、その機構と決算状況等は、次のとおりである。

(1) 機構 (平成21年1月1日現在)



(2) 沿革

- S45. 11. 1 設立許可
大手前駐車場の管理運営受託（昭和63年4月1日交通局へ）
武家屋敷の管理運営受託
松江郷土民謡館の管理運営（昭和54年1月10日名産センターへ譲渡）
- S47. 12. 25 松江温泉配湯事業開始
- S48. 4. 1 小泉八雲記念館の管理運営受託
- S51. 4. 1 松江城の管理運営受託
- S54. 7. 11 武家屋敷休憩所建設、運営
- S60. 4. 5 城山駐車場開設（昭和63年3月31日閉鎖）
- S60. 10. 1 松江市総合文化センターの業務一部受託（平成6年3月31日受託終了）
- H元. 4. 15 松江観光レンタサイクル開設
- H 6. 1 新泉源開発（調査）事業受託
- H 6. 4. 1 かんべの里管理受託
- H 6. 7 新泉源開発（ボーリング）事業受託
- H 7. 11 新泉源湧出
- H 8. 4 温泉スタンド事業開始
- H 8. 7 伝統ホーランエンヤ協賛会に職員派遣
- H 9. 3 松江観光レンタサイクル事業廃止
- H 9. 4 堀川遊覧事業開始、パークアンドライドくにびき駐車場事業開始
- H 9. 7. 20 堀川遊覧船「ぐるっと松江堀川めぐり」就航
- H11. 4 松江堀川・地ビール館開館
- H12. 1 カラコロ工房管理運営受託
- H13. 4 松江ウォーター・ヴィレッジ管理運営受託
- H13. 4 松江フォーゲルパーク管理運営受託
- H17. 3 湖北芸術文化村に「ガーデンショップMEG」開店
- H18. 3. 31 松江城・武家屋敷・小泉八雲記念館・かんべの里・松江フォーゲルパーク
管理運営受託終了
- H20. 3. 31 松江イングリッシュガーデン管理運営受託終了
- H20. 10. 12 松江イングリッシュガーデンレストランオープン

(3) 事業（平成20年4月現在）

松江市及び周辺地域の観光資源開発ならびに観光施設の整備、管理等を行なう。

- ①市及び周辺地域の観光資源の開発整備
- ②観光事業用地の取得造成及び分譲
- ③温泉源の開発整備及び管理運営（配湯先17軒）
- ④観光施設の建設及び管理運営
- ⑤市有の観光に関する諸施設の受託管理運営
- ⑥その他前条の目的を達成するために必要な事業

(4) 決算状況 (平成 19 年度)

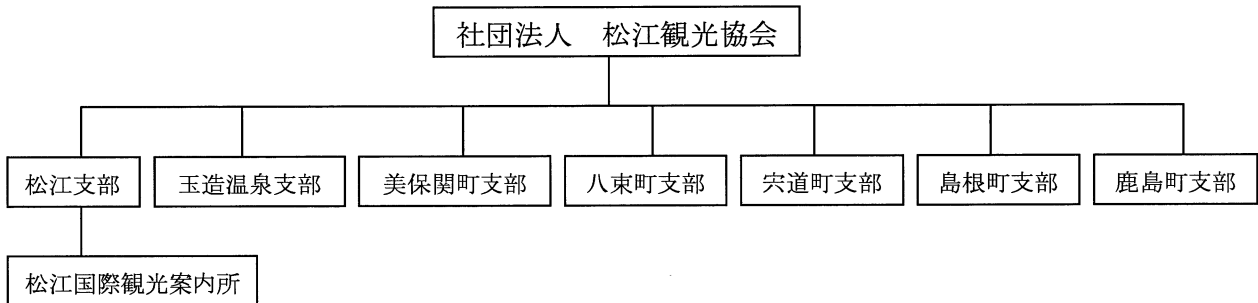
(千円)

会計名	収 入	支 出	収 支
一般会計	368,255	356,553	11,702
1. 基本財産運用	1	1. 休憩所管理費 587	
2. 建物賃貸料	1,446	2. 温泉配湯事業費 7,407	
3. 温泉	32,098	3. 温泉スタンド事業費 2,392	
4. 駐車場	24,373	4. 千鳥駐車場管理費 914	
5. 湖北芸術文化村ショップ	4,320	5. 旅館団地駐車場管理費 362	
6. 土産品	598	6. 温泉駐車場管理費 1,098	
7. 委託金	171,481	7. くにびき駐車場管理費 16,210	
8. 補助金	19,967	8. 湖北芸術文化村ショップ事業費 5,236	
9. 負担金	22,737	9. 土産品販売事業費 149	
10. 借入金	67,474	10. 湖北芸術文化村管理費 138,050	
11. その他	23,760	11. 観光行事運営費 445	
		12. 観光振興費 61,247	
		13. 開府 400 年祭事業費 11,555	
		14. 共通管理費 104,802	
		15. その他 6,099	
特別会計 (地ビール 館貸)	20,608	16,240	4,368
1. 普通財産運用	18,000	1. 地ビール館管理費 5,904	
2. 補助金	2,544	2. その他 10,336	
3. その他	64		
特別会計 (堀川遊覧 船)	330,777	328,146	2,631
1. 土産品販売	1,638	1. 遊覧船事業 318,562	
2. 乗船料	306,207	2. その他 9,584	
3. その他	22,932		
特別会計 (湖北芸術 文化村リス ト貸付)	33,828	33,828	0
1. 建物賃貸料収入	33,817	1. 管理費 8,934	
2. その他	11	2. その他 24,894	

3. (社) 松江観光協会

(社) 松江観光協会は、主に宣伝・サービスの向上を担っており、その機構と決算状況等は、次のとおりである。

(1) 機構 (平成 21 年 3 月末現在)



名誉会長 (市長) — 会長 (1名) — 顧問 (1名) — 副会長 (3名) — 専務理事 (32名・専務理事含む) — 理事 — 会員 ([会員] 団体：1015社 及 個人：30人)

監事 (2名)

専務理事 (商工会議所専務理事) — 事務局長 — 職員 (8名) 観光案内所 (3名)

(2) 沿革

- ・ S 6. 8 松江観光協会発足
- ・ S37. 4 松江観光案内所受託管理
- ・ S43. 3 松江郷土民謡館開設
- ・ S44. 7 市営大手前駐車場開設受託管理
- ・ S44. 9 武家屋敷開設受託管理
- ・ S45. 11 松江市観光開発公社設立に伴い前記3施設管理を公社へ移管
- ・ S60. 12 社団法人化
- ・ H10. 5 組織民営化
- ・ H18. 10 統合合併 (旧 8 市町村)
- ・ H20. 1 中海四市観光協会会議発足
- ・ H20. 6 松江堀尾会発足

(3) 事業

- ①観光客誘致の促進及び接遇の改善
- ②観光客に関する情報の提供
- ③観光客に関する調査及び研究
- ④観光行事及び郷土行事の保存及び育成
- ⑤その他本会の目的を達成するために必要な事業

(4) 近年の主な事業

- ・小泉八雲記念事業（S 5 9. 3～S 5 9. 9）
- ・ホーランエンヤ開催（H 9. 5）
- ・観光タクシー認定制度発足（S 6 0. 8）
- ・テレホンカード「松江城」作成販売（S 6 0. 1 1）
- ・全国京都会議の加盟（S 6 1. 5）
- ・堀川貸ボート実施（S 6 1. 7）
- ・「松江の旅」「松江・文学への旅」出版（S 6 1. 8）
- ・観光善意通訳制度発足（S 6 1. 1 1）
- ・坂出市観光協会と縁組み（S 6 2. 2）
- ・「小泉八雲・松江」「松江文学の旅」出版（H 2. 8）
- ・観光ボランティアガイド制度発足（H 1 0. 1 1）
- ・「観光プロデューサー」全国募集・1名採用（H 1 1. 1）
- ・おもてなしフェア実施（H 1 1. 9～1 1）
- ・おもてなし観光案内所マニュアルの製作（H 1 3. 2）
- ・おもてなしハンドブックの製作（H 1 3. 3）
- ・施設共通入場券「だんだんチケット」発行（H 1 4. 4）
- ・松江おもてなし大賞を創設し、個人1名、1団体、1施設を顕彰（H 1 6. 5）
- ・ラフカディオ・ハーン没後100年を記念し、「小泉八雲・松江」を改訂出版（H 1 6. 8）
- ・松江観光事典発行（H 1 8. 1 0）
- ・国際観光案内所 3人採用（H 1 9. 4）
- ・「和の心 日本之美」発行（H 1 9. 5）
- ・神戸夙川学院大学との「観光振興に関するパートナーシップ協定」締結（H 2 0. 1）
- ・クイズ松江検定「松江ものしり博士」決定戦の開催（H 2 0. 5）
- ・神戸夙川学院大学「松江キャンパス夏季講座」の受入れ（H 2 0. 8）
- ・全国京都会議の誘致（H 2 0. 9）

(5) 事務局を置く団体等

- ・松江観光タクシー協議会
- ・松江市観光善意通訳制度運営協議会
- ・松江観光タクシー研究会
- ・松江市観光ボランティアガイドの会
- ・松江茶道会
- ・松江地区観光客誘致推進協議会
- ・松江堀尾会
- ・松江菊花会
- ・盆花市連絡協議会
- ・松江市鑿行列保存会
- ・中海4市観光協会会議

(6) 決算状況 (平成 19 年度)

表 4 - 5 松江観光協会の決算状況

(千円)

会計名	収 入	支 出	収 支
公益会計	115,462	156,212	△ 2,158
1. 会費収入	23,608	1. 松江観光協会	55,278
2. 事業収入	289	2. 宍道町観光協会	6,181
3. 補助金等収入	77,184	3. 八束町観光協会	1,147
4. 委託料収入	10,833	4. 島根町観光協会	533
5. 負担金収入	1,539	5. 玉造温泉観光協会	42,450
6. 雑収入	1,906	6. 美保関町観光協会	11,691
7. 定期預金取崩収入	103	7. 鹿島町観光協会	340
計	115,462	117,620	△ 2,158

4. 松江開府 400 年祭推進協議会

松江開府 400 年祭推進協議会は、2007 年から 2011 年にかけて開催する「松江開府 400 年祭」の事業主体のひとつとして、行政、経済団体、教育機関、市民団体等で設立し、事務を行っている。その機構等は、次のとおりである。

(1) 機構

別紙< 推進体制図 >のとおり

(2) 沿革

- 2006 年 6 月 松江市長 松浦正敬、松江商工会議所会頭 丸 磐根を発起人として、「松江開府 400 年祭推進協議会設立趣意書」を発議。
- 2006 年 7 月 第 1 回松江開府 400 年祭推進協議会 開催。規約等を承認。協議会が正式に発足。
- 2006 年 10 月 松江開府 400 年祭推進協議会事務局立ち上げ（松江市役所第 2 別館）。
- 2007 年 3 月 協議会開催。松江開府 400 年祭 基本計画書 成案。
- 2007 年 4 月 松江開府 400 年祭 オープニングセレモニー開催。

(3) 事業

まちづくり、ひとづくりの運営理念の下、各種事業を行う。事業種別は下記の通り。

①シンボルイベント：

各年度でシンボルとなるイベントを実施。最終年度の松江開府大博覧会（仮称）へと繋げる。

（2008 年度：松江的ジャポニズム お城・お菓子・だんだん縁遊会）

②祝賀・記念行事：

松江開府 400 年祭期間中に実施する記念事業。

（2008 年度：園山俊二デビュー 50 周年記念事業）

③伝承・顕彰事業：

歴史・伝統・文化及び、先人の偉業を後世に伝える事業。

（2008 年度：松江開府の^{まち}径事業）

④産業振興・観光振興事業：

定住人口、交流人口の増加に寄与することを目的とする事業。

（2008 年度：光のページェント 松江新光絵巻事業など）

⑤まちづくり・ひとづくり事業：

新しい松江を創造し、発展させるためのまちづくり、ひとづくり事業。

（2008 年度：きもの都^{まち}プロジェクトなど）

⑥知名度向上・PR 事業：

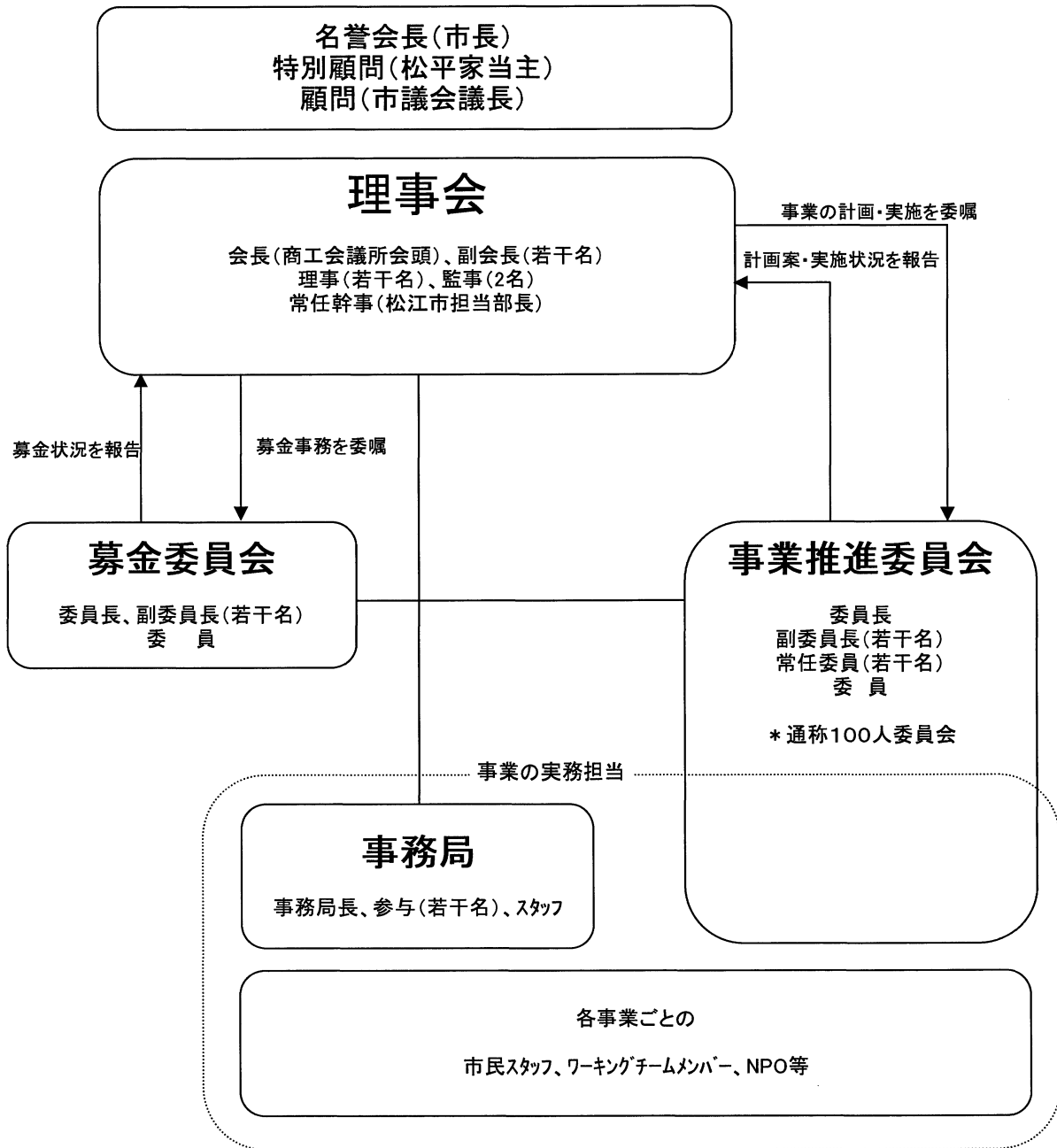
松江の全国的知名度を向上させる事業。

（2008 年度：松江藩ゆかりの江戸の地巡り事業など）

(4) 予算（2008 年度）

別紙< 予算書 >のとおり

松江開府400年祭推進協議会推進体制図



2008年度予算書

【収入の部】

(単位:千円)

款	項	目	金額	内 容
負担金	負担金	松江市負担金	40,000	事務費分(人件費を除く事務局費の全額) 18,000 事業費分(協働事業費を除く事業費の2分の1) 22,000
		一般負担金	300	300
		負担金小計	40,300	
寄付金	寄付金収入	一般寄付金	39,800	39,800
事業収入	事業収入	物品売払収入	498	PRグッズ等 498
		イベント収入	1	1
		事業収入小計	499	
諸収入	諸収入	雑入	1	その他収入 1
収入合計			80,600	

【支出の部】

(単位:千円)

款	項	目	金額	内 容	
総務費	事務局費	事務所費	3,260	光熱水費、燃料費、リース料、印刷費、通信費、消耗品費等 3,260	
		委託費	13,700	事業管理運営委託費(10,700+3,000) 13,700	
		人件費	6,600	職員2名分(3,600+3,000) 6,600	
		会議費	640	理事会、事業推進委員会、募金委員会等開催経費 640	
		備品費	400	市民活動用パソコン等購入費 400	
		事務局費小計	24,600		
			総務費合計	24,600	
事業費	企画費	調査費	2,500	“松江開府大博覧会”企画提案コンペ他 2,500	
	PR費	プロモーション費	7,000	webによるPR 1,000	
				マスメディアによるPR 1,000	
				PR展等によるPR 1,500	
				着地型PR 1,000	
				旅行社へのPR 2,000	
				その他PR 500	
	広報費	3,000	市民広報 3,000		
			PR費小計	10,000	
	事業推進費	主催事業費	31,500	シンボルイベント事業(松江的ジャポニズム「お城・お菓子・だんだん縁遊会」) 15,000	
				園山俊二デビュー50周年記念事業 6,300	
				松江開府の径事業 2,700	
				松江きもの都PJT事業 2,200	
				学生・生徒・児童が見た松江の魅力事業 1,500	
				松江藩ゆかりの江戸の地巡り事業 1,500	
「光のページェント」松江新光絵巻事業 1,100					
おでん都市松江づくり事業 1,200					
共催事業費				7,000	薪能事業 5,000
					松江ゆかりの地を巡る旅事業 1,000
	映画村まつえ事業 1,000				
協賛事業費	3,000	ジャーナリスト“小泉八雲”、他 3,000			
市民支援事業費	2,000	市民手作りの事業支援 2,000			
		協働事業費小計	12,000	共催事業費+協賛事業費+市民支援事業費	
		事業推進費小計	43,500		
			事業費合計	56,000	
支出合計			80,600		

5. その他関係団体

(1) 宿泊関係

- ・松江旅館ホテル組合
- ・松江しんじ湖温泉旅館協同組合
- ・松江しんじ湖温泉旅館協議会
- ・松江しんじ湖温泉振興協議会
- ・玉造温泉旅館協同組合

(2) 交通関係

- ・松江旅客自動車事業共同組合
- ・社団法人 島根県旅客自動車協会

(3) 芸能関係

- ・安来節保存会松江市支部
- ・正調関乃五本松節保存会
- ・島芝翫節保存会

(4) 特産土産品関係

- ・社団法人 島根県物産協会
- ・協同組合松江名産センター
- ・松江石灯ろう共同組合
- ・二の丸茶屋
- ・松江そば組合
- ・八束町牡丹園協会
- ・鹿島町産業振興協同組合

(5) 飲料関係

- ・島根県料理業飲料業生活衛生同業組合松江支部

(6) その他

- ・松江商工会議所
- ・社団法人 松江青年会議所

IV. 資料編

1. 主な観光資源

(1) 自然系資源

■ 国立公園

名 称	主な観光資源	概 要
大山隠岐 国立公園	加賀潜戸 多古七ツ穴 北浦海岸 (松江市に係するもののみ掲載)	<ul style="list-style-type: none"> 公園区域は大山から隠岐島に及び大変広範囲からなる。 島根半島部は東側が沈降海岸、西側が隆起海岸となっており、出入りの多い複雑な海岸線に、断崖、洞門、洞窟等が続く優れた景観を呈している。 昭和11年2月1日指定 公園区域 35,053ha

■ 県立自然公園

名 称	主な観光資源	概 要
宍道湖北山 県立自然公園	宍道湖 枕木山 華蔵寺 (松江市に係するもののみ掲載)	<ul style="list-style-type: none"> 日本で第7番目の大きさをもつ宍道湖、その北側を東西に走る島根半島北山山系の嵩山、枕木山、朝日山などからなっている。 区域内には華蔵寺などの文化財がある。 昭和39年4月17日指定 公園区域 10,618ha

■ 湖

名 称	所在地	交 通	周囲の延長 (面積)	水 深	概 要
宍道湖	松江市 出雲市 斐川町	JR松江駅 徒歩10分	約45km (79.1Km ²)	3~6m	<ul style="list-style-type: none"> 松江市の西にひろがる湖で、昔から夕景の美しさで名高い。海水の少しまじった汽水湖で魚介類が豊富。 全国で7番目に大きい湖。 老松の中に神社と鳥居があり、夕景の美しさで有名な嫁が島(面積0.27ha)がある。
中海	松江市 安来市 東出雲町	JR東松江駅 徒歩5分	約83km (86.2Km ²)	最大14m	<ul style="list-style-type: none"> 宍道湖と日本海を結ぶ湖で、中央にボタンで有名な大根島がある。 全国で5番目に大きい湖。

■温泉

名 称	所在地	温度	泉 質	効 能
松江しんじ湖温泉	松江市千鳥町	77.0℃ ～ 81.5℃	ナトリウム-塩 化物・硫酸塩泉	神経痛、慢性皮膚病、 慢性消火器病
玉造温泉	松江市玉湯町玉造	50.0℃ ～ 72.0℃	硫酸塩 塩化物泉	リュウマチ、胃腸病、 皮膚病
八雲温泉	松江市八雲町熊野	43.0℃	含弱放射能・ ナトリウム、 カルシウム・ 硫酸塩泉	神経痛、筋肉痛、五十肩
きまち温泉	松江市宍道町上来待	15.0℃	アルカリ性 硫黄鉱泉	皮膚病、慢性リュウマチ、 神経痛
鹿島多久の湯	松江市鹿島町北講武	50.5℃	ナトリウム・塩 化物・硫酸塩泉	神経痛、関節痛、 動脈硬化症、婦人病
きまち湯治村 「大森の湯」	松江市宍道町上来待	32.0℃	アルカリ性 単純泉	神経痛、運動麻痺、 疲労回復

(2) 歴史的資源

■神社・仏閣

名 称	所在地	交 通	祭神・例祭・ 神事・芸能	創建・建 造・構造	概 要
神魂神社	松江市大庭町	JR松江駅 バス20分 徒歩10分	主祭神：伊弉冉尊 例祭(10月18日) 御釜神事 (12月13日)	古 代	現存する大社造りの社殿のうち最 も古く国宝。巨大な自然石を積み 上げた石段といい古代出雲の神々 の里らしいたたずまいを見せる。
八重垣神社	松江市佐草町	JR松江駅 バス30分	祭神：素盞鳴尊、 稲田姫 身隠神事(5月3日)	古 代	本殿は大社造り。平安末期の板絵 神像は重文。鏡の池は良縁を願う 若い女性に人気がある。
六所神社	松江市大草町	JR松江駅 バス20分 徒歩20分	例祭(10月15日)	奈良時代	かつての出雲国総社。広い境内に 本殿、同拝、拝殿などがあり、岡 田山古墳の出土品も収められてい る。

平浜八幡宮 (武内神社)	松江市八幡町	JR東松江駅 徒歩10分	武内神社例祭 (8月31日)	大和時代	八幡宮は誉田別命、武内神社は武内宿禰を祀る。長寿の神として近隣の尊崇が厚い。最近は交通安全祈願をする人も多い。
松江神社	松江市殿町 城山公園内	JR松江駅 バス10分 徒歩5分	祭神：初代藩主 松平直政 例祭(5月5日) (11月5日)	1875年	昔は西川津にあり楽山神社とあったが、明治32年現在の地に移された。
佐太神社	松江市鹿島町 佐陀宮内	JR松江駅 バス30分	主祭神：佐太大神 例祭(9月25日)	古 代	出雲大社に次ぐ出雲二の宮と呼ばれている。本殿は三殿並立という珍しい大社造りで、国の重要文化財に指定。
美保神社	松江市美保関 町美保関	JR松江駅 バス70分	祭神：三穂津姫命 事代主神	1813年 再建	本殿は大社造りを2棟並べて装束の間でつないだ「美保造り」で、国の重要文化財に指定。
熊野大社	松江市八雲町 熊野	JR松江駅 バス30分 徒歩5分	祭神：伊邪那伎日 真名子 加夫呂伎熊 野大神櫛御 氣野命	鎌倉時代	「出雲国風土記」によると「大社」と呼ばれるのは熊野大社と出雲大社の二社のみで、熊野大社が上位であったとされる。
月照寺	松江市 外中原町	JR松江駅 レライン 25分	茶筌供養(4月下旬)	1664年 改修	松江藩主松平家の菩提寺で初代から九代目までの墓所。廟門は各時代の特徴を反映している。
天倫寺	松江市堂形町	JR松江駅 バス15分 徒歩15分		1611年	堀尾吉晴が祈願所として創建した。境内には重要文化財の青銅の朝鮮鐘があり、細密精巧な彫刻と音のいいことで有名
普門院	松江市北田町	JR松江駅 バス12分 徒歩5分	夏祭り (7月14～15日)	江戸時代	松平氏の祈願所として栄えた天台宗の寺。往時の面影をしのぶ茶室観月庵は有名。
華蔵寺	松江市枕木町	JR松江駅 車40分	華蔵寺例祭 (5月8日)	825年	枕木山の山頂近くにある臨済宗の古刹。かつて11坊を数え隆盛を極めた。薬師如来座像は国の重要文化財。
円成寺	松江市栄町	JR松江駅 バス10分 徒歩3分	筆供養(11月3日) 堀尾祭(11月6日)	1596年 ～ 1614年	堀尾三代の菩提寺で、忠晴の木像をはじめ堀尾氏ゆかりの遺品がある。

■ 記念碑・墓碑等

名 称	所在地	交 通	概 要
小泉八雲記念碑	松江市千鳥町 千鳥南公園内	JR松江駅 バス15分	碑は八雲の愛した宍道湖に向かって建つ。「神々の首都松江」の一文が日英両文で刻まれている。
源助供養碑	松江市白潟本町 松江大橋南詰	JR松江駅 徒歩10分	松江大橋架橋の際、人柱として生き埋めにした足軽源助を供養するために建立された。
雷電為右衛門碑	松江市外中原町 月照寺境内	JR松江駅 レクリン25分	天下無敵の力士として知られる雷電為右衛門は、松平不昧公のお抱え力士で手型を彫った碑は藩主の廟所がある月照寺内に建つ。
天隆院寿蔵碑	松江市外中原町 月照寺境内	JR松江駅 レクリン25分	小泉八雲の怪談に登場する、大亀の背に乗った石碑は、六代松平宗衍(むねのぶ)の寿蔵碑
青柳楼の大灯籠	松江市灘町 白潟公園内	JR松江駅 徒歩15分	幕末に藩の窮状を救った玄丹お加代ゆかりの通称「お加代灯籠」で、宍道湖を行きかう船の灯台の役を果たした。
岸清一立像	松江市殿町 県庁前庭	JR松江駅 バス10分	法曹界の権威者であるとともにわが国体育競技界の育ての親である岸清一の立像
若槻禮次郎胸像	松江市殿町 県庁前庭	JR松江駅 バス10分	慶応2年松江に生まれ、大正15年と昭和6年の2回民政党を率いて総理となった若槻禮次郎の胸像
高浜虚子句碑	松江市北堀町 小泉八雲旧居内	JR松江駅 バス15分	俳人高浜虚子が松江を訪れたのは昭和7年の秋、句碑には「くはれもす 八雲旧居の秋の蚊に」と刻まれている。
名勝御津御島記念碑	松江市鹿島町 御津御島	JR松江駅 バス45分	大正15年に、松陽新報社主催で行われた山陰十景の一般投票で1位になったことを記念して建立された。碑には、当時の総理大臣若槻禮次郎の書が刻まれている。
増田渉先生顕彰碑	松江市鹿島町 鹿島文化ホール前	JR松江駅 バス40分	松江市鹿島町片句出身で、中国の文豪魯迅と親交があり、また、多くの魯迅作品を翻訳し、日中友好に貢献した増田渉の功績を顕彰する碑。

■茶室

名 称	所在地	交通	築造期	概 要
明々庵	松江市 北堀町	JR松江駅 バス15分	1779年	かつては松江藩家老有沢家の本邸にあったが、維新後転々として現位置に復元された。
菅田菴	松江市 菅田町	JR松江駅 バス20分 徒歩15分	1792年	七代藩主松平治郷の指図で、家老有沢家の山荘に建てられた。国の重要文化財
観月庵	松江市 北田町	JR松江駅 バス12分 徒歩5分	江戸中期	普門院の境内にあり、七代藩主松平治郷と親交が厚かった住職観月庵恵海が開いたもの。小泉八雲もここでお茶の手ほどきをうけた。

(3) 文化・生活資源

■味覚・料理・特産

品 名	概 要
出雲そば	出雲そばは甘皮を一緒にひくため色は黒いが香りが高く、コシが強い。食べ方の代表は割りそば。
宍道湖七珍	宍道湖でとれる シラウオ、アマサギ、シジミ、スズキ、ウナギ、コイ、エビ
ぼてぼて茶	泡立てた塩番茶の中に、ご飯、細かく刻んだ煮豆、佃煮、漬物などを入れ、混ぜ合わせて食べる。
あご野焼(かまぼこ)	山陰沿岸の日本海で獲れるトビウオを主原料として、地酒・みりんで味付けした野焼かまぼこ。
茶	松平不昧公の時より松江は茶処として名高く、深い味わいと香り高い銘茶を製造している。
津田かぶ漬	津田かぶを生干ししてから糠漬けにし、重石をして2週間で食べごろになる。あざやかな赤紫色と独特の甘味がある。
和菓子	松江は、菓子処として有名であり、数多くの和菓子が製造されており、中でも、山川・若草などが有名である。
地 酒	市内には、5つの酒造元がある。 銘柄：李白・国暉・豊の秋・都乃花・天祐
西条柿	本庄地区で盛んに作られている。
板わかめ	わかめをすだれ等の上で板状に整形して乾燥したもの。 「めのは」とも呼ぶ。
雲州人参 (朝鮮人参)	大根島(八束町)の特産。 江戸時代に栽培が始まり、松江藩の財政を支えた。高品質で海外市場でも高い評価を得ている。

■島根県ふるさと伝統工芸品

分類	名称	製造者	住所	概要
石工品	出雲石灯ろう	来待石灯ろう協同組合 松江石灯ろう協同組合	松江市 宍道町 東来待 1644-1 松江市 黒田町86	宍道町来待を中心に産出する来待石を使った石作工は松江城築城ごろから隆盛をみるようになった。 灯ろうは比較的安価で苔のつきが早く、庭園になじみやすい。
漆器	八雲塗	島根県八雲塗振興会	松江市 殿町191	優雅なうるし絵の上に天然透漆を幾度もぬり重ねて磨き上げ、年数がたてばたつほど文様が浮き出てくるのが特徴。
陶器	楽山焼	長岡住右衛門	松江市 西川津町 2512	300年以上の歴史があり、いろぼ釉による水さし、香合、抹茶茶碗等、茶陶の代表窯として有名。
	袖師焼	尾野 晋也	松江市 幸町 803-13	出雲の土と伝統を巧みに生かして、簡素で使い良く、丈夫な作品を特徴としている。
	布志名焼	湯町窯 土屋 善四郎 舟木 康定	松江市 玉湯町	江戸中期に開窯したといわれ、明治以降布志名の特徴である黄釈を使った製品が全国的に流行した。 その後、西洋風の陶技をとりいれ、民芸陶器の新しい方向を目指している。
毛筆	松江筆	松江毛筆授産場	松江市 内中原町 190-4	江戸時代初期につくり始められたといわれる。軸の付け根から先端まで鋭い円錐形で、穂にふくらみのないことが特徴で、いつも同じ太さに書けるので使いやすい。穂はヒツジ、タヌキ、イタチなどの良質な毛を使って仕上げている。
人形玩具	松江姉様	松崎 昭子	松江市 中原町 322	江戸時代から伝わる姉様人形のひとつといわれ、島田・桃割れ・おかつぱの3種1組の和紙人形。表情がおだやかで気品がある。
	松江和紙てまり	絹川 ツネノ	松江市 大庭町 1614	手まりに出雲民芸和紙を貼り、刺しゅう糸でかがり、ちぎり絵をしたもの。図柄は花、干支などで鑑賞用、縁起物、厄除けとして用いられる。

分類	名称	製造者	住所	概要
木竹品	松江藩 籐細工	長崎 誠	松江市 大庭町 1614	江戸時代末期から作り始められたといわれ、花かごや茶道具の炭斗(すみとり)などに編まれ、全国的にも珍重されている。
	仏像彫刻	川島 康文	松江市 内中原町 246-2-202	桧や楠などの原木から仏像造りに適した部位を見分け、一木造や寄木造等の伝統的な手法を用いて仏像を製作する。制作者は京佛師に師事し、こうした伝統的な技法を受け継ぎ、高い技術に裏付けられた製作活動を展開している。
和紙	出雲民芸紙	出雲民芸紙工房	松江市 八雲町東 岩坂1733	出雲民芸紙は、その種類の多さが特徴。はがき・名刺・便箋・短冊・色紙・記録紙と様々。用途によって原料や漉き方が変わり、やわらかい風合いと丈夫で長持ちが魅力。
貴石細工	出雲めのう 細工	有限会社 伝承館	松江市 玉湯町湯 町1755	玉湯町にある花仙山から産出する青めのうは、古代から勾玉などに加工されており、現代も装飾品として珍重されている。

■郷土芸能 [松江市郷土芸能文化保護育成協議会 (S49.3 発足) 参加の民俗芸能団体]

団体名	団体名
伝承ホーランエンヤ馬淵權伝馬保存会	左義長しゃぎり保存会
魚瀬左吉兆とんど行事	八重垣神社身隠し神事
平濱八幡宮トーレトーレ御神事	和田三子節金堀り保存会
松江鑿行列保存会	佐陀神能保存会
秋鹿大日堂御頭行事保存会	佐太古典神事保存協会
亀尾神能保存会	美保神社神事保存会
伝承大井ホーランエンヤ保存会	関乃五本松節保存会
大海崎伝承ホーランエンヤ保存会	熊野大社神事・八雲楽保存会
伝承ホーランエンヤ矢田保存会	宍道町角道協会
福富ホーランエンヤ保存会	島芝翫節保存会
神魂神社禊家神事	

(平成 20 年 12 月末現在)

■行・祭事暦

名 称	時 期	場 所	名 称	時 期	場 所
初もうで	1月1日		万灯会	8月15日	月照寺
古式禱渡し式	1月3日 ～4日	神魂神社	熊野ふるさとまつり	8月中旬	熊野大社
坊主正月	1月4日		月照寺御霊屋	8月16日	月照寺
左義長しゃぎり	1月5日	本庄町	とうろう流し	8月16日	松江大橋近辺
片江とんどさ (墨付け祭り)	1月7日	美保関町片江	地藏さん祭り	8月23日 ～24日	龍覚寺
左吉兆とんど	1月14日 ～15日	魚瀬町 (魚瀬浦)	武内神社大祭	8月31日	武内神社
子供天神	1月15日	大庭町	ト-ト-ル御神事	9月11日	平濱八幡宮
星上寺大餅つつあん	1月15日	星上寺	城山稻荷神社例祭	9月15日	城山稻荷神社
秋鹿大餅つつあん	2月第2 日曜日	秋鹿町大日堂	御座替神事	9月24日 ～25日	佐太神社
白濁天満宮祭	3月24日 ～25日	白濁天満宮	八雲忌	9月26日	小泉八雲記念館
青柴垣神事	4月7日	美保神社	庭火祭		八雲町
安来節新人 コンクール	4月上旬	城山公園	六所神社例祭	10月15日	六所神社
御櫛祭	4月13日	熊野大社	鑽火祭	10月15日	熊野大社
茶せん供養	4月24日に 近い日曜日	月照寺	神魂神社大祭	10月18日	神魂神社
身隠神事	5月3日	八重垣神社	八重垣神社例祭	10月20日	八重垣神社
松江神社例祭(春)	5月5日	松江神社	護国神社例大祭	10月23日	城山の護国神社
ホーランエンヤ	12年毎、春		筆供養	11月3日	円成寺
枕木山山開き	5月8日	華蔵寺	松江神社例祭(秋)	11月5日	松江神社
華蔵寺例祭	5月8日	枕木山	堀尾祭	11月6日	円成寺
稻荷神社大祭	5月15日	城山稻荷神社	神在祭	11月11日 ～18日	神魂神社
普門院夏祭	7月14日 ～15日	普門院	帯直し(ひも落し 七・五・三)	11月15日	
お田植祭	7月15日	佐太神社	神在祭	11月20日 ～25日	佐太神社
天満宮夏祭 (天神祭)	7月24日 ～25日	白濁天満宮	諸手船神事	12月3日	美保神社
虫干し神事	7月24日	美保関町片江	御釜神事	12月13日	神魂神社

(4) その他の資源

■博物館・美術館・資料館等

名 称	所在地	交 通	概 要
島根県立八雲立つ 風土記の丘 展示学習館	松江市 大庭町	JR松江駅 バス20分 徒歩5分	風土記の丘地内から出土した石器時代から縄文・弥生・古墳時代を経て律令時代に至るまでの資料を展示。
島根県立美術館	松江市 袖師町	JR松江駅 徒歩15分	特別展以外常設展示を行っている。 美術館から宍道湖の夕日が見られ、日没の時間に合わせて開館時間が延長となる。
田部美術館	松江市 北堀町	JR松江駅 バス15分	田部家25代にわたるコレクションの中から、特に茶道関係のものを選んで展示。
小泉八雲記念館	松江市 奥谷町	JR松江駅 バス15分	小泉八雲が日頃愛用した遺品200点を含む約1,000点を収蔵、常時約200点を展示。
松江郷土館 (興雲閣)	松江市 殿町 城山公園内	JR松江駅 バス10分 徒歩5分	江戸末期から昭和まで約100年間の歴史・民族資料・工芸品などの郷土資料を展示。
出雲かんべの里	松江市 大庭町	JR松江駅 バス20分 徒歩10分	〈民話館〉マジックビジョンによる「耳なし芳一」の上演や、語り部による、いろりを囲んでの民話や神話の紹介 〈工芸館〉5つの工房があり作家による工芸品の制作過程の見学や作家の指導による体験学習(要予約)が可能
和紙のはくぶつかん 安部榮四郎記念館	松江市 八雲町	JR松江駅 バス30分	人間国宝の安部榮四郎のコレクションを展示する記念館。国内外の紙や和紙製品、そして、生前親交のあった棟方志功、河井寛次郎などの作品も常設。
菟古館	松江市 宍道町	JR宍道駅 徒歩10分	代々の木幡家当主が集めた書画や陶磁器などの古美術を展示しています。松平不昧公のお留屏風として知られる「源平合戦図」などの貴重な品々が収納。
来待ストーン	松江市 宍道町	JR来待駅 徒歩10分	来待地区でしか産出されない「来待石」は、加工しやすいという石の特性を活かし、燈籠や住宅健在などに用いられる。その歴史や文化を紹介。
メテオプラザ	松江市 美保関町	JR松江駅 バス45分	H4. 12に落下してきた美保関いん石の保存展示や宇宙関連映像の上映。

■キャンプ場

名 称	所在地	交 通	管理者	開設期間	施 設
忌部自然休養村 キャンプ場	松江市 西忌部町	JR松江駅 車30分	(財)松江市 観光開発公社	7月10日 ～ 9月20日	テントサイト48 炊事場有り ファイヤー場1か所 トイレ、シャワー
宍道ふるさと 森林公園	松江市 宍道町	JR松江駅 車30分	(財)宍道湖西岸 森と自然財団	通年	テントサイト8、林間サイト4 オートサイト15、フリーサイ ト、ケビン2 共同炊事場有り ファイヤーサークル1か所 トイレ
天空の岬 マリナーパーク多古鼻	松江市 島根町	JR松江駅 車30分	(財)島根町 地域振興財団	通年	フリーテントサイト3ヶ所 キャビン15 炊事場有り トイレ、管理棟
小波キャンプ場	松江市 島根町	JR松江駅 車30分	小波区	7月1日 ～ 8月31日	テントサイト72 炊事場有り トイレ、シャワー、管理棟 バーベキュースペース
桂島キャンプ場	松江市 島根町	JR松江駅 車25分	加賀観光協会	7月1日 ～ 8月31日	テントサイト30 炊事場有り トイレ、管理棟

■遊覧船

名 称	所在地	乗船場	内 容
宍道湖遊覧 「はくちょう号」	松江市東朝日町	第1乗船場 松江市東朝日町 第2乗船場 松江市伊勢宮町	宍道湖を約1時間か けて周遊する。
堀川遊覧 「ぐるっと松江堀川めぐり」	松江市黒田町	松江堀川ふれあい広場 カラコロ広場 大手前広場	堀川を約50分かけて 周遊する。
矢田の渡し	松江市朝酌町	松江市朝酌町	大橋川を就航する渡 船
潜戸遊覧船	松江市島根町	マリンプラザしまね	加賀の潜戸までを約 50分かけて4月～10月 周遊する。

2. コンベンション施設

主会場の収容人員が100名以上ある会議用、コンベンション用施設は、現在39ある。

これらは、公共施設以外には、ホテル、旅館等であり、いずれも主会議場のほかに、いくつかの中小会議場を併設している。

平成5年秋、県立産業交流会館（くにびきメッセ）がオープンし、各種大規模大会が可能となり、平成12年4月には松江テルサがオープンし、JR松江駅前の新しいシンボルとなった。

名 称	所在地	交 通	内 容
島根県立産業交流会館 （くにびきメッセ）	松江市西川津町	JR松江駅 徒歩10分	大展示場（5,000席以上） 小展示場（650席以上） 国際会議場 （四か国語同時通訳設備） 中小会議室（9室） 商談室（11室） 交流サロン 常設展示場 レストラン

主会場収容席数別会議施設数

収容席数（席）	箇所数	備 考
2,000席以上	2	総合体育館、くにびきメッセ
1,999～1,000席	2	県民会館大ホール、松江テルサ
999～800席	2	市総合文化センター、ホテル一畑
799～500席	3	松江卸センターほか
499～400席	2	ホテル一畑ほか
399～300席	7	
299～200席	7	
199～100席	14	
計	39	

3. 交通機関

(1) 鉄 道

J R 西日本・山陰本線と一畑電鉄（松江一大社・出雲）がある。

(2) 道 路

大橋川・宍道湖南岸に国道 9 号線が、美保関町境水道大橋から市内中心部を通過して宍道湖北岸に国道 4 3 1 号線が、9 号線相生町から南へ国道 4 3 2 号線が走っている。

岡山・鳥取からは 9 号線で、広島からは 5 4 号線で松江に入るケースが一般的である。

大橋川に架かる 5 つの橋によって市の南北は結ばれているが、市街地中心部の道路は、江戸時代の面影を残しており、幅員が狭く「鍵型」の交差点も多く残っている。

平成 4 年 1 2 月に米子自動車道全線開通、平成 9 年 3 月に岡山自動車道全線開通となった。

また、平成 1 3 年 3 月 2 4 日には山陰道（安来～宍道間）が開通、平成 1 5 年 3 月には山陰道が木次三刀屋まで延長し、関西圏、四国圏との時間的短縮がはかられた。平成 1 9 年 1 1 月には、西方に斐川までの路線が延長した。

(3) 長距離バス（平成 2 0 年 1 2 月現在）

- ・松江－東京 [渋谷]（1 日 1 往復 約 1 0 時間 3 5 分）
- ・松江－大阪 [阪急梅田・新大阪]（1 日 8 往復 約 4 時間 4 0 分）
- ・松江－神戸 [三ノ宮]（1 日 2 往復 約 4 時間）
- ・松江－福岡 [天神]（1 日 1 往復 約 9 時間）
- ・松江－広島（1 日 1 4 往復 約 3 時間 3 0 分）
- ・松江－岡山（1 日 7 往復 約 3 時間）
- ・松江－京都（1 日 4 往復 約 4 時間 5 5 分）
- ・松江－名古屋（1 日 1 往復 約 9 時間）
- ・松江－福山（1 日 1 往復 約 4 時間）

(4) 航 空（平成 2 0 年 1 2 月現在）

市内から出雲空港と米子空港は、ほぼ等距離にある。

出雲空港（バス 2 5 分）	－	東 京	J A L	1 日 5 便	（約 9 0 分）
		大 阪	J A C	1 日 8 便	（約 6 0 分）
		福 岡	J A C	1 日 2 便	（約 7 0 分）
		隠 岐	J A C	1 日 1 便	（約 3 0 分）

米子空港（バス 4 5 分）	－	東 京	A N A	1 日 5 便	（約 8 0 分）
（車 4 5 分）		名 古 屋	A N A	1 日 2 便	（約 7 0 分）
		韓 国 ソウル	アシアナ	週 3 便	（約 9 0 分）

(5) 海 路

美保関七類・境港から隠岐島へ隠岐汽船が高速船、フェリーを運航している。

- ・七類港（バス40分）－ 隠岐（高速船レインボー 約1時間10分）
（フェリー 約2時間20分）
- ・境 港（バス45分）－ 隠岐（高速船レインボー 約1時間20分）
（フェリー 約4時間10分※）

*所要時間は、西郷港までの時間とし、※印は西ノ島経由の時間とする。

(6) 駐車場（市営）

- ・松江駅前地下駐車場（収容台数 普通車198台）
- ・大手前駐車場（収容台数 普通車 48台 バス 8台）
- ・城山西駐車場（収容台数 普通車136台 バス28台）
- ・白潟駐車場（収容台数 普通車135台）
- ・くにびき駐車場（収容台数 普通車233台）
- ・松江駅南口駐車場（収容台数 普通車 36台）

観光交通手段

(1) 観光ループバス（ぐるっと松江レイクライン）[松江市交通局]

市内の主要観光施設を結ぶ観光ループバスで20分間隔で運行している。

(2) 観光タクシー

市内各社により実施し、希望にあわせた時間単位の市内コース及び近郊コースがある。

(3) レンタカー

JR松江駅周辺に5社ある。

4. 景観対策

(1) 本市におけるこれまでの取り組み

昭和 48 年に独自の条例である「松江市伝統美観保存条例」により、「塩見縄手地区」を、昭和 50 年に「普門院外濠地区」、平成 11 年には「城山内濠地区」を松江固有の伝統美観を持つ地区として『伝統美観保存地区』に順次指定し、門・塀の復元、堀沿いの松の移植・補植など観光資源となる伝統的町並み景観の保存を図ってきた。

平成 5 年には島根県において宍道湖周辺を景観形成地域に指定し、水都・松江の象徴である宍道湖の景観に対する規制誘導を行ってきた。

平成 6 年には「松江市都市景観条例」を制定し、松江市全域において市民共有の財産である重要な景観資源に対する配慮及び周囲の景観との調和を図るため、景観形成上の影響が大きい大規模な建築物や工作物等の建設行為等について、必要な措置を定め景観行政を推進しながら、観光資源などの保存に努めてきた。

(2) あらたな取り組み

平成 16 年に「景観」そのものの整備・保全を目的とするわが国初めての総合的な法律である景観法が制定されたのを受け、松江市は、平成 17 年 5 月 1 日にこの景観法に基づく景観行政団体となり、市民、事業者、行政がそれぞれの責務を積極的に果たしながら、美しく風格ある松江固有の景観を守り（保全）、開発と保全との調和のとれた快適で安全な魅力あるまちを育て（創造）、市民共有の財産として後世に伝える（継承）ことを目的として、『松江市景観計画』を策定した。また、松江市伝統美観保存条例及び松江市都市景観条例並びに島根県「ふるさと島根の景観づくり条例」を踏襲し、さらに、法に定められている委任する条項を付加して、新たに景観法に基づく条例として『松江市景観条例』を制定し、個性豊かな都市景観づくりを行っていくことにより、観光資源などの保存を図っている。

また、屋外広告物についても、景観上影響の大きい要素であることから、平成 20 年 6 月に『松江市屋外広告物計画』を策定し、松江市の地域特性や土地利用に即した屋外広告物の基準を定め、10 月には松江市屋外広告物条例を制定するなど、景観行政団体として一元的な景観形成に取り組んでいる。

(3) 松江市景観計画の構成

松江市景観計画は、景観法に基づく景観形成の方針や基準などを示すものであり、松江市全域を「景観計画区域」として定め、緩やかな規制、誘導を行うとともに、松江城周辺や宍道湖周辺など、重点的に景観形成を図るべき区域を「景観計画重点区域」として定め、よりきめ細やかな基準により規制・誘導を図るものである。

①松江市景観計画区域

景観形成上の影響が大きい大規模な建築物や工作物等の建設行為等について、市民共有の財産である重要な景観資源に対する配慮及び周囲の景観との調和を図るために必要な措置を定め、松江市全域において良好な景観を保全、創造、継承することとしている。

②伝統美観保存区域

伝統美観は、古くからの住民生活や政治、経済、産業、文化の中で育まれてきたものであり、松江市民の誇りや愛着を育むかけがえのない財産である。また、このような景観は住む人々にとって活気

と活力を与える潜在的な力となり得るものである。

松江市は、昭和 48 年から「塩見縄手地区」、「普門院外濠地区」、「城山内濠地区」など、市民の共有の財産である松江固有の伝統美観を持つ地区について順次指定し、保存のための施策を行ってきた。

本計画により上記 3 地区における景観形成を更に推進するとともに、今後も、伝統美観を保存、あるいは修景することが必要な地区について、住民、事業者、行政の協働のもとその保存や修景の方針を定め、景観法や松江市景観条例に基づき景観計画重点区域に指定し、地区の拡充を図っていく。

特に、門・塀の連続する塩見縄手地区内には一般住宅もあり、新築、増改築の際に、伝統的な町並み景観と不調和なものが立地しないよう、景観地区として都市計画決定により建築物などの高さの制限等、より強制力をもった規制を行い、市民や訪れる人々をひきつける魅力的な景観形成を図っていく。

③宍道湖景観形成区域

宍道湖をとりまく地域固有の伝統的な人文景観、湖水と調和が図られた都市景観、及び湖面に映る豊富な緑と夕日や朝霧などの自然景観などが調和した、魅力的かつ後世に継承すべき宍道湖景観を保全、創造することにより、宍道湖に対する市民の誇りや愛着を深め、宍道湖周辺地域のまちづくりの向上発展に寄与することを目的として、景観形成を図ることとしている。

④北堀町景観形成区域

城下町松江の歴史、文化や風情が息づく北堀らしい景観を守り、育み、次世代に継承する景観まちづくりを実践することにより、生活環境の充実及び観光まちづくりへの展開を図り、住民の地域に対する誇りと愛着を醸成することを目的として良好な景観形成を図ることとしている。

松江市景観計画の構成

松江市景観形成基本計画（序章）

松江市の景観特性や景観形成の方針、推進施策などを示すマスタープラン

松江市景観計画区域（1章）

松江市全域において、景観形成上影響が大きい大規模な建築物や工作物の建設行為などに対し、緩やかな規制・誘導を行う

（景観計画重点区域）

※きめ細やかな景観形成基準を設け、重点的に景観形成を図る区域

伝統美観保全区域（2章）

松江城周辺など良好な伝統的景観（伝統美観）を有する区域

宍道湖景観形成区域（3章）

宍道湖景観の保全を図るべき宍道湖周辺の区域

北堀町景観形成区域（4章）

城下町の趣が感じられる町並みを保全すべき北堀町の区域

※景観計画に追加する区域（5章、6章・・・）

5. 松江市観光関係年表

松江観光関係年表

時代	日本の動き	松江の動き
奈良時代	710 平安京に都を移す	733 「出雲風土記」ができる。意宇・島根・秋鹿の郡、大草・山代・野城・黒田・朝酌・生馬・法吉の郷の地名が現れる
	794 平安京に都を移す	741 出雲国分寺・国分尼寺建立 773 円通寺(竹矢)建立 825 智元上人が華蔵寺(枕木山)建立
鎌倉時代	1192 源頼朝が鎌倉幕府を開く	1200 佐々木高綱が善光寺(浜乃木)建立 1249 大社文書に巨曾志郷・国屋郷・長海新荘・津田郷・長江郷・乃木保・乃白保・乃白郷・比津村・忌村保・持田荘・末次保・大野荘・竹矢郷・長見本荘・枕木保などの地名と地頭名があらわれる
	1333 鎌倉幕府がほろぶ	1345 円通寺を出雲の安国寺とする 1346 神魂神社の本殿造営
室町時代	1392 [~] 南北朝が統一される	1392 京極高詮が出雲守護職となり、尼子持久が守護代として富田城に入る(1935)
	1573 室町幕府が減ぶ 1576 織田信長が安土城を築く	1521 尼子経久、山陰・山陽11ヶ国の太守となる 1562 毛利元就、尼子氏との持久戦のため洗合城を築く 1569 山中鹿介、尼子氏再興を図り真山城にたてこもる
桃安山時代		1595 太閤検地終わる。出雲国の石高18万6000石
	1600 関が原の合戦 1603 徳川家康が江戸幕府を開く	1600 堀尾吉晴、出雲・隠岐23万5000石の大名として富田城に入る 1607 松江城起工 1607 カラカラ橋を改架して、松江大橋と称す 1611 松江城竣工、堀尾氏富田城より松江に入る 堀尾吉晴逝去
江戸時代	1614 大阪冬の陣 1615 大阪夏の陣	1615 堀尾忠晴、古志堤を築く 1633 堀尾忠晴没し、堀尾氏三代33年で断絶 1633 瑞応寺を現在地に移し、円成寺と改める 1634 京極忠高、出雲・隠岐国の大名となり、松江へ入る 1635 洪水のため、斐伊川が宍道湖に流れるようになる 1637 京極忠高没し、京極氏一代3年で断絶 1638 松平直政、松本藩主から松江藩主となり隠岐も兼管 1647 城山稻荷、阿太加夜神社へ神幸、ホーランエンヤのはじまりという 1658 直政が桑名より白魚を取り寄せて、宍道湖で養殖する 1664 洞雲寺を大改修し、月照寺に改める

時代	日本の動き	松江の動き
江戸時代		<p>1666 直政没し、綱隆襲封。直政の第二子に広瀬3万石、第三子に母里1万石を与え、支藩ができる</p> <p>1668 古志原に牛馬市を開く。この年大干ばつ</p> <p>1671 綱隆、楽山山荘を建てる</p> <p>1673 白濁中町より出火。寺町、和田見の大半焼失</p> <p>1676 白濁大火。町家89軒、寺院12など焼失</p> <p>1679 倉崎権兵衛、萩より招かれ楽山焼をはじめ</p> <p>1688 白濁大火。町家200軒など焼失</p> <p>1689 天神川開削完成。当初は新川と称す</p> <p>1702 大洪水により城下浸水。多数の民家流出</p> <p>1706 8月出雲地方大風雨 10月出雲地方大地震、倒壊130軒に及ぶ</p> <p>1711 石橋町より出火。石橋・奥谷・北田町が延焼。土家26軒、町家76軒、寺院1焼失</p> <p>1716 外中原より出火。国屋村の月照寺等100軒焼失</p> <p>1717 黒沢長尚「雲陽誌」を完成させる</p> <p>1720 西川津水湾を開拓し、水田を造成</p> <p>1721 出雲地方暴風雨、松江城下浸水する</p>
	1732 享保の大飢饉	<p>1747 松平宗衍、小田切備中による藩政改革をはじめ</p> <p>1758 松江藩校文明館を母衣町に開校</p> <p>1767 朝日丹波を起用して、御立派の改革実施。治郷襲封</p> <p>1770 松平治郷、「むだごと」を著し、茶道改革を提唱</p> <p>1772 松江大橋をはじめ、城下の土橋を板橋に改める</p> <p>1787 清原太兵衛、佐陀川の開削を完成</p> <p>1793 天神裏で雷電一行の大相撲が行われる</p> <p>1794 治郷の命により、菅田庵改築。向月亭、風呂屋完成</p> <p>1801 初代長岡住右衛門が楽山焼復興</p> <p>1804 小林茂重、日光より人参を持ち帰り古志原で栽培する</p> <p>1806 治郷、江戸大崎で退隠し、不味と号す</p> <p>1808 西茶町から出火し、御船屋まで1200軒延焼</p> <p>1811 人参方を設置</p> <p>1816 白濁中町より出火、124軒、土蔵2焼失</p> <p>1818 不味逝去(68歳)</p> <p>1825 石橋町大火、142軒焼失。人参方を寺町に移す</p> <p>1837 灘町より出火、町家751軒、寺院15、神祠1焼失</p> <p>1852 横浜町より出火、町家537軒、土家700軒、寺院5焼失</p>
	1853 ペリーが浦賀に来る	<p>1862 松江藩が防備のため英国製鉄艦・米国製木艦を購入</p> <p>1863 末次町に修兵所を設けて、洋式訓練を開始 松江藩校を統合して殿町に文武館を設立</p>

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1868 (明元)			西園寺公望が山陰道鎮撫使として松江に来る
1871 (明 4)	廃藩置県で7月に松江県となり、11月に島根県となる		
1872 (明 5)	9月 新橋～横浜間鉄道開業		
1873 (明 6)		6月 松江城で勸業品展覧会を1ヶ月開催	
1874 (明 7)			7月 雑賀町大火 712戸焼失 松江大橋改修
1875 (明 8)		松江城、廃城を免れる。	
1877 (明 10)	2月 西南の役起こる	この頃から大橋川・宍道湖に汽船登場 尾野友市、乃木皇子坂に素焼窯を開く (袖師焼の祖)	
1880 (明 13)		5月 県勸業展覧場を現博物館付近に建設	
1886 (明 19)		茶町の坂田平一、絵師富田湖山らの協力で八雲塗を完成	
1889 (明 22)			4月 松江市政施行 (人口約 36,000 人、全国 22 位) 勸業展覧場を借り市役所開設
1890 (明 23)		8月 ラフカディオ・ハーン来松江城、内務省から松平家に返還	
1891 (明 24)			3月 釣橋型大橋竣工
1893 (明 26)			5月 殿町市庁舎竣工 10月 台風襲来 6,649戸浸水
1894 (明 27)		11月 ラフカディオ・ハーン離松 3月 歌舞伎座の栄徳座が天満宮内で開業	
	8月 日清戦争勃発	ラフカディオ・ハーン「知られぬ日本の面影」出版	
1895 (明 28)		山陰汽船(株)創設、松江～大阪航路開く	
1896 (明 29)		2月 ラフカディオ・ハーン日本に帰化、小泉八雲と改名	
1898 (明 31)		10月 楽山神社を移し松江神社建立	4月 松江電灯(株)設立、点灯数約 250

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1901(明 34)			12月 松江記章を定める
1903(明 36)	山陽線全通	9月 城山に興雲閣落成	
1904(明 37)	2月 日露戦争始まる		
1905(明 38)			2月 和田見大火、焼失 160 戸、半焼 26 戸
1908(明 41)		11月 米子～松江間鉄道開通、松江駅開業	
1909(明 42)	8月 韓国併合		
1910(明 43)		11月 松江～宍道間鉄道開通	
1911(明 44)		5月 松江開府 300 年祭を挙げる	3月 旧松江大橋開通
1912(明 45)	明治天皇崩御	3月 山陰線出雲今市～京都間開通	
		4月 一畑軽便鉄道(株)創立	
		6月 山陰線開通記念の物産共進会開催	
1913(大 2)		4月 一畑軽便鉄道今市～平田間開通	
1914(大 3)	8月 第一次世界大戦始まる	6月 志賀直哉、里美孿松江に遊ぶ	6月 白湯埋立地完成 7月 初代新大橋(木製)架設
		大正天皇御大祭を契機に鑿(どう)行列が本格的になる。	
1915(大 4)		5月 駅通りに松江座落成	6月 陰陽連絡の自動車道供用開始
		8月 芥川龍之介松江に遊ぶ	
1918(大 7)	8月 米騒動		
1919(大 8)		8月 源助供養始まる	10月 公設市場を堅町・母衣町に開設 11月 松江図書館を市営に
1920(大 9)	第1回国勢調査(人口約 7,698 万人)		
1921(大 10)		菊池寛・久米正雄・吉井勇ら松江へ 5月 有島武郎・秋田雨雀ら山陰に遊ぶ	
1922(大 11)			9月 末次埋立第2次工事完了
1923(大 12)	9月 関東大震災		

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1924(大 13)	3月 金融恐慌	4月 山陰線全線開通祝賀式	
1927(昭 2)		4月 全国土産品展覧会開催	
1928(昭 3)	世界恐慌起こる	10月 松平直政公銅像除幕式	
		12月 松平家より、城山を松江市に、三の丸を県に寄付	12月 灘町大火、236戸焼失
		2月 菅田庵史跡及び名勝指定	
		4月 一畑電鉄開通、北松江駅竣工	
1929(昭 4)	満州事変起こる	7月 松江城山を城山公園と名づける	
1930(昭 5)		10月 松江競馬場開場	4月 市営バス事業を開始
1931(昭 6)		八雲会結成(八雲 25日忌)	
		5月 与謝野鉄幹・晶子松江へ	
		4月 商工祭始まる(後のお城まつり)	5月 末次本町他6町で大火、628戸焼失
1932(昭 7)		8月 松江観光協会発足	
1933(昭 8)		10月 第1回松江祭挙行	3月 床机山に松江放送局開局
		4月 隠岐丸初めて松江港に入港	
		7月 松江～城崎間定期航空開始	
1934(昭 9)		11月 小泉八雲記念館竣工	11月 新大橋通り完成
			4月 市公会堂竣工
			10月 新大橋竣工
			12月 津田村を合併
1936(昭 11)		4月 松江～大阪間定期航空開始	
1937(昭 12)	蘆溝橋事件(日中戦争)勃発	10月 松江護国神社建立	4月 中原大火、252戸焼失
1938(昭 13)			10月 松江大橋竣工
1939(昭 14)	第二次世界大戦勃発	10月 大橋南詰に源助・深田技師供養碑建立	2月 川津村合併
1940(昭 15)	太平洋戦争始まる	4月 市立観光案内所開設	
1941(昭 16)	8月 ポツダム宣言受諾	8月 小泉八雲旧居史跡指定	11月 朝酌村合併
			10月 松江市誌発刊

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1941(昭16)			
1943(昭18)		11月 直政・若槻・岸銅像供出	
1944(昭19)			8月 豪雨のため浸水家屋 789 戸
1945(昭20)	日本国憲法ができる		7月 家屋疎開で市庁舎こわす
1946(昭21)		4月 忌部開拓に開拓団入植	
			8月 県庁焼き打ち
1948(昭23)			4月 市立図書館県に移管
		5月 ホーランエンヤ復活	
		9月 貿易と観光博覧会開催	
1949(昭24)			10月 法吉村合併
			6月 国立島根大学創立
		7月 12年ぶりの水郷祭	
1950(昭25)	朝鮮戦争始まる	5月 第1回松江競輪を開催(28年廃止)	8月 白濁大火、焼失 222 戸
		6月 へるん生誕 100 年祭開催	
		6月 松江城天守閣の解体修理始まる	
1951(昭26)	日米安全保障条約調印	3月 松江市国際文化観光都市建設法公布	9月 乃木村・竹矢村合併
		4月 ホーランエンヤ(陸渡御)	4月 大庭村・忌部村合併
		6月 松江市観光文化課が観光課に	
		6月 松江市文化財保護条例制定	
		10月 棟方志功松江へ	
1952(昭27)			11月 松江市教育委員会発足
1953(昭28)			4月 生馬村・持田村合併
1955(昭30)		3月 松江城天守閣復元工事完成・お城まつり始まる	3月 古江村・本庄村合併
		8月 古代出雲文化総合調査(出雲国分寺跡発見)	
1956(昭31)			12月 県庁舎全焼
1957(昭32)		10月 松江開府 350 周年祭	
1958(昭33)	関門海底トンネル開通		7月 松江～玉造有料道路開通
1959(昭34)	4月 皇太子明仁親王御成婚		1月 県庁舎完成、一畑百貨店開店

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1959(昭 34)		10月 県立博物館開館 松江城多聞櫓竣工	10月 枕木山 NHK テレビ放送開始
1960(昭 35)			11月 市制 70 周年
1961(昭 36)		6月 松江ゴルフ場完成	8月 大野村・秋鹿村合併 6月 市庁舎竣工 中海干拓工事着工
1962(昭 37)		8月 天倫寺温泉源発見 12月 湖北区画整理事業着工	
1963(昭 38)			山陰地方豪雪(宍道湖凍結) 3月 斎藤市長就任
	11月 米・ケネディ 大統領暗殺	4月 隠岐・島根半島・三瓶山が大山 国立公園に編入 4月 宍道湖・北山県立自然公園指定	
1964(昭 39)			1月 馬潟鉄工団地埋め立て完了 4月 国立松江高専開校 7月 集中豪雨来襲
	10月 東海道新幹 線営業開始 10月 東京オリン ピック開幕		
1965(昭 40)		5月 直政 300 回忌天倫寺で挙行	12月 市議会、再建準備団体指定可決 11月 市民憲章制定 12月 松江・八束広域行政組合推進協議 会発足
1966(昭 41)		明々庵復元	7月 松江刑務所、西川津へ移転 11月 中海地区新産業都市に指定
1967(昭 42)			5月 長江干拓干陸式
1968(昭 43)		8月 宝塚市と姉妹都市提携 安部榮四郎氏人間国宝指定	9月 県民会館落成 10月 県立図書館落成
		11月 湖北区画整理事業(旅館団地) 完成	
1969(昭 44)		1月 武家屋敷滝川家より買収 3月 松江郷土民謡館開設(観光協 会)	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1969(昭44)	7月 米宇宙船アポロ11号月面着陸	5月 ホーランエンヤ 7月 大手前駐車場完成 9月 武家屋敷復元完成 12月 木幡家住宅重要文化財指定	6月 青年センター完成 11月 市政80周年記念式典
1970(昭45)	3月 万国博覧会開幕	9月 堀川浄化第1回水入れ替えテスト実施 11月 足立美術館開館 11月 松江市観光開発公社設立 (大手前、武家屋敷を受託、民謡館を継承)	7月 松江地域広域市町村圏指定 7月 県立武道館落成
1971(昭46)	沖縄返還協定調印	11月 松江温泉源掘削 11月 松江国際文化観光都市建設法制定20周年記念式典	2月 記録的豪雪 4月 枕木有料道路開通
1972(昭47)	2月 札幌オリンピック開幕 3月 山陽新幹線大阪～岡山開通	3月 松江のキャッチフレーズ「橋といで湯の城下町」に決定 5月 七類から「くにが」就航 5月 連休、松江に20万人山陰ブーム到来(年間450万人で過去最高) 9月 八雲立つ風土記の丘資料館開館 12月 温泉供給開始、お湯かけ地藏建立	3月 財政再建準用団体指定解除 4月 松江卸団地完成 7月 宍道湖有料大橋完成 7月 80年ぶりの大水害 12月 津田街道改修工事完成

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1973(昭48)	6月 第1次オイルショック	4月 伝統美観保存条例制定・八雲記念館公社へ委託	7月 34年ぶりの干ばつ
		4月 松江観光パトロールカー登場	
		8月 志谷奥遺跡発見	
1974(昭49)	1975(昭50)	9月 塩見縄手地区を伝統美観地区に指定1,500万円で堀整備	4月 松江市住居表示整備事業着手 7月 内陸工業団地造成完了
		11月 松江郷土館開設	
		8月 第1回松江温泉お湯かけ地藏まつり開催	
		9月 小泉八雲没70年祭開催	
		10月 出雲玉作史跡公園オープン	
1975(昭50)	10月 中国縦貫道吹田・落合開通、新幹線博多まで開通	11月 松江市緑地及び自然環境の保全に関する条例制定	1月 市の木、市の花シンボルマーク制定 1月 嫁島土地区画整理事業完成
		1月 普門院、外濠地区を伝統美観地区に指定	
1976(昭51)		3月 松江郷土民謡館移転開設	10月 総合体育館完成 2月 国鉄高架運転開始
		5月 普門院山門、土塀復元工事完成	
		4月 城山公園公社へ委託	
		5月 佐陀神能重要無形民族文化財指定	
		8月 松江だんだんスタート	
1977(昭52)		8月 湖水導入、堀川浄化スタート	
		11月 観光タクシー発足	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1977(昭52)		3月 出雲玉造資料館完成 3月 玉造跡重要文化財指定 7月 忌部自然休養村完成	5月 湖北農道(松江・平田)完成 10月 中村市長就任
1978(昭53)	5月 新東京国際 空港(成田)開 港	秋鹿大餅さん復興 12月 高架下に観光案内所移転	10月 スポーツ都市宣言
1979(昭54)	6月 東京マツト開 催	1月 民謡館を松江名産センターへ 公社より譲渡 7月 武家屋敷内に休憩所開設	7月 島根国体(昭57)正式決定 8月 出雲～東京航空便就航 10月 松江～東松江複線化開通
1980(昭55)	神戸ホートビ7開催	11月 田部美術館開設 八雲誕生130年記念式典	11月 市政90周年記念式典 9月 大海崎～大根島堤防開通 10月 市庁舎別館竣工 11月 出雲～東京便ジェット機就航
1981(昭56)		5月 松江駅前再開発事業完成・ピノ 開店松江城天守閣修理	4月 海洋センター開設 4月 下水道一部供用開始 7月 くにびき大橋開通 8月 県道松江～加賀線開通
1982(昭57)	6月 東北新幹線 開通 11月 上越新幹線 開通	11月 美保神社重要文化財指定 2月 佐陀神社重要文化財指定 3月 嫁ヶ島護岸工事完成 5月 直政公ミニチュア完成 9月 松江駅コンコース内に観光案 内所開設 11月 レークガーデン廃止	4月 国道431・432号線昇格 6月 第3次松江市総合計画策定 8月 県道上乃木・菅田線、市道嫁島公 園線開通 9月 くにびき国体夏季大会開催 10月 湖南大型農道開通

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1983(昭 58)	3月 中国縦貫道 全線開通 石見西部大水害	3月 武家屋敷大改修完成 10月 小泉八雲旧居大修理完成 10月 松江城登閣料を入場料に変更	9月 64年全国菓子博覧会開催決定 12月 出雲～福岡航空便就航
1984(昭 59)	7月 荒神谷遺跡 から銅剣 358 本出土	3月 NHK「日本の面影」放送 (12月再放送) 4月 小泉八雲記念館改築、八雲 80 年忌 7月 興山荘美術館開設 9月 第1回八雲忌全国俳句大会 9月 嵩山登山歩道・駐車場・あずま や完成	3月 テレトピアモデル都市指定 4月 総合福祉センター竣工 10月 国勢調査で人口 14 万人突破
1985(昭 60)	科学万博つくば '85 開幕	3月 塩見縄手無電柱化事業完成 5月 ホーランエンヤ 16 年ぶりに挙 行 8月 松江観光タクシー協議会設立 9月 松江文化観光施設懇談会設立	5月 総合文化センター開館 7月 東工業団地造成工事着工
1986(昭 61)	国鉄民営化	11月 小波キャンプ場管理棟完成 5月 松江観光協会、全国京都会議に 加盟 5月 菟古館完成 7月 松江観光協会、堀川ポート実施 8月 「松江の旅」・「松江・文学への 旅」出版(協会・会議所) 8月 山陰路観光キャンペーン事業 実施(～12月) 11月 松江市観光善意通訳制度発足	12月 松江キャプテンサービス開始
1987(昭 62)		2月 松江観光協会、坂出市観光協会 と縁組み 7月 山陰路観光キャンペーン、パー トⅡ実施	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1987(昭 62)		<p>8月 松江・宝塚姉妹都市 20 周年記念事業</p> <p>8月 再生された松江水郷祭の実施、宍道湖遊覧船の就航</p> <p>10月 歴史民族資料館開館</p> <p>10月 シルバー観光ガイド制度発足</p> <p>10月 松江・出雲国際観光モデル地区に指定される(初代会長松江市長)</p> <p>12月 武家屋敷長屋門・土塀・庭園整備工事完成</p>	<p>8月 松江日本語・日本文化夏季講座開催</p>
1988(昭 63)	<p>3月 青函トンネル開業</p> <p>4月 瀬戸大橋開通</p> <p>5月 イラン・イラク戦争停戦</p> <p>9月 ソウル五輪</p> <p>10月 昭和天皇ご病気(イベント式典の自粛相次ぐ)</p>	<p>1月 武家屋敷長屋門復元工事完了一般公開</p> <p>2月 パーキングマップ発行(商工会議所)</p> <p>3月 島根原子力館オープン</p> <p>3月 八雲の書簡他購入(松江市)</p> <p>3月 英文観光ガイドブック「ALONG THE SANIN」出版</p> <p>4月 宍道湖北岸に湖畔照明完成</p> <p>4月 グッドウィルガイドにホームステイ部会発足</p> <p>5月 三笠宮ご夫妻山陰路に</p> <p>6月 松江ホテル旅館連絡協議会発足</p> <p>7月 第1回忌部高原まつり開催</p> <p>8月 旧松江藩松平家 14 代当主松平直國氏死去</p> <p>9月 京橋改修</p> <p>9月 松平直政公入府 350 年記念展開催(松江郷土館)</p> <p>10月 小泉八雲旧居当主、根岸啓二氏死去</p> <p>11月 攀行列中止</p> <p>11月 松江 LC 堀川へ錦鯉放流(1000 匹)</p>	<p>6月 テレコムプラザ松江設立</p> <p>7月 松江市斎場竣工(大庭町)</p> <p>8月 松江市農業協同組合誕生</p> <p>11月 上乃木菅田線檜山トンネル開通</p>

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1988(昭63)		11月 神魂神社36年ぶりの遷宮 12月 東京大学より松江市に八雲愛用の本箱寄贈 12月 JR松江駅前タクシーシェルター完成 12月 出雲・松江～東京高速バス運行開始	
1989(平元)	昭和天皇崩御 4月 消費税スタート 6月 中国、天安門事件 10月 東西ドイツの統一	3月 京店水鳥公園オープン 4月 市制百周年記念式典 4月 市制百周年宮行列 4月 市制百周年藝行列 4月～5月 第21回全国菓子大博覧会 5月 大相撲松江市長賞(シジミ1t)提供開始 5月 松江市観光基本計画答申 6月 観光ビデオ「さらば英語教師」完成 7月 旧出雲街道沿線市町村連絡協議会発足(津山市)	4月 百周年記念「松江市誌」発刊 10月 石倉孝昭第10代市長に就任
1990(平2)	4月 国際花と緑の博覧会開幕(大阪) 6月 礼宮ご結婚、紀子さまブーム	1月 松江ライオンズ内堀浄化実験(~5月) 2月 第1回ふるさとウォッチング実施(市立女子高) 3月 松江城天守閣ライトアップ開始 3月 城山公園「さくら名所百選」に選定 3月 小泉八雲来日百年記念事業実行委員会発足 4月 観光タクシー研究会発足	4月 鳥取市に住基台帳人口抜かれる 6月 斎藤強氏市民葬 6月 松江堀川「ふるさとの川モデル事業」整備計画決定

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1990(平2)	湾岸戦争	7月 松江城天守防災設備完成 8月 小泉八雲来日百年記念特別展 (~9/16) 8月 小泉八雲来日百年記念式典 8月 小泉八雲胸像除幕式 8月 小泉八雲シンポジウム・国際 比較文学会等 (~9/2)	7月 松江日本語日本文化夏季講座 8月 宍道湖北岸浸水護岸工事完成 10月 アマサギ不漁 10月 モロゲエビ豊漁 11月 シラウオ不漁 11月 梅謙次郎顕彰碑除幕式
1991(平3)	2月 東京都新庁 舎完成 5月 長崎県雲 仙・普賢岳噴火 9月 台風19号島 根県を直撃 12月 ソ連邦解 体	4月 マリンゲート島根完成 4月 マリンハウス加賀完成 10月 出雲路広域観光連絡協議会設 立総会(4市14町1村) 10月 松江国際文化観光都市建設法 制定40周年記念式展 11月 観光立県推進地方会議	2月 若槻礼次郎元首相誕生地石碑建 立除幕式 2月 工科系大学設置促進期成同盟発 足 3月 国道9号松江道路開通 3月 川津幼稚園竣工式 5月 協同組合松江流通センター創立 総会 6月 中国横断自動車尾道松江線建設 促進期成同盟会総会 7月 プラバ住民票サービスコーナー 設置 11月 市営白渦駐車場竣工 11月 日本文化デザイン会議'91島根 開催 11月 STIC(生涯学習センター・テ レコムプラザ松江)オープン 12月 第4次松江市総合計画策定

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1992(平4)	9月 毛利衛さん スペースシャ トル「エンデバ ー」で宇宙へ	4月 観光施設入場料改定 4月 出雲街道飛脚便訪問(津山か ら) 10月 松江ふるさと物産館 (東京中央郵便局)	5月 乃木小学校竣工 5月 汽水湖研究センター設置 5月 松江市国際交流会館オープン記 念式典 6月 川津公民館竣工 10月 在宅福祉サービスセンターデイ ホームちどりオープン 10月 第5回全国スポーツレクリエーシ ョン祭
1993(平5)	1月 釧路沖地震 (震度6) 6月 皇太子徳仁 親王御成婚	1月 松江・味ヶエト松江グルメ祭 4月 隠岐航路レインボー就航 4月 ふるさと森林公園オープン 10月 しまね Expo '93 開催	1月 堀川浄化を考えるフォーラム 3月 国道9号線バイパス東津田工区開 通 4月 湖東中学校開校 7月 北海道南西沖地震 10月 国道431号線川津バイパス開通 10月 くにびきメッセオープン 10月 宮岡寿雄11代市長に就任 1月 松江温泉バスターミナル周辺緑 化事業完成 3月 千鳥橋架け替え 3月 ニューオリンズ市と友好都市提 携 4月 湖北中学校開校 4月 かんべの里開館 5月 第13回「全国城下町シンポジウ ム」
1994(平6)		4月 観光課2係体制設置 4月 中国牡丹園オープン 5月~6月 「釣りバカ日誌」ロケ 7月 松江・隠岐・島根半島周辺観光 連絡協議会発足	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1994(平6)	9月 関西国際空港開港	8月～9月 宍道湖・松江堀川・水と緑のフェスティバル 10月 国際会議観光都市に指定 11月 新泉源掘削事業開始	8月～11月 松江商工会議所創立百周年記念事業 9月 全国レクリエーション大会島根大会 10月 ワカサギ不漁 11月 北惣門橋架け替え 11月 シラウオ不漁 12月 スーパーやくも運行
1995(平7)	1月 阪神・淡路大震災 3月 地下鉄サリン事件	8月 ぐるっと松江レイクライン運行開始 8月 「バスガイド愛子」ロケ 11月 松江温泉新泉源湧出 3月 メテオプラザオープン 4月 来待ストーン完成	1月 大橋川北岸に柳並木が復活 2月 アイルランド大統領が来松 4月 白潟小学校と朝日小学校を統合し、中央小学校開校 8月 中学生海外派遣交流事業(アメリカ・ニューオリンズ市) 10月 第8回全国健康福祉際島根大会開催 10月 市政広報誌「グラフまつえ」創刊
1996(平8)	7月 O-157大量感染 7月 出雲-札幌便就航 10月 加茂町の加茂岩倉遺跡大量の銅鐸発見	7月 ぐるっと松江レイクライン3台目増車(20日) 7月 第1回天平古道スタンプラリー開催(28日) 11月 鑿行列・時代行列開催	
1997(平9)			2月 松江市文化協会発足 2月 市営バス南北循環線、南北直通路線運行開始

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1997(平9)	<p>3月 中国・四国横断自動車道全線開通</p> <p>4月 消費税5%に</p> <p>4月 出雲～沖縄便就航</p> <p>7月 中国、香港返還</p>	<p>4月 ぐるっと松江レイクライン4台目増車</p> <p>4月 パーク&ライドシステム導入(くにびき駐車場、城山西駐車場)</p> <p>4月 '97食博覧会・大阪に出展(4/25～5/5)</p> <p>5月 大河ドラマ「毛利元就」展開催(1日～6日)</p> <p>5月 松江城山稲荷神社式年神幸祭(ホーランエンヤ)開催(18～26日)</p> <p>5月 第5回地域伝統芸能全国フェスティバル開催(5/23～5/25)</p> <p>5月 旅フェア'97に出展</p> <p>6月 市内観光専用ホームページ開設</p> <p>7月 大庭空山展望台完成</p> <p>7月 古代出雲文化展開催・風土記の丘周遊バス運行(7/5～8/24)</p> <p>7月 山陰夢みなと博覧会開催(7/12～9/28)</p> <p>7月 ぐるっと松江堀川めぐり就航</p> <p>7月～8月 お化けに親しむ夏の一夜開催(7/26、8/8,9)</p> <p>8月 神話の国めぐりツアー開催</p> <p>8月 語りの夜なべ松江開催</p> <p>8月 毛利元就歴史紀行展開催</p> <p>9月 組み立て式鼈太鼓完成</p> <p>10月～12月 尼子浪漫バス運行</p>	<p>4月 松江市東京事務所が独立</p> <p>4月 カラコロ広場オープン1周年記念イベント開催</p> <p>5月 松江市・宝塚市姉妹都市提携30周年記念式典</p> <p>6月 天平古道スタンプラリー実施</p> <p>7月 松江南消防署完成</p> <p>9月 ノンステップバス導入</p> <p>9月 松江ファミリーサポートセンター活動開始</p> <p>9月 小泉八雲の幼少期の勉強机が寄贈される</p> <p>10月 情報公開窓口の設置</p>

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1997(平 9)		10月 名月と邦楽のタベ開催 11月 茶処松江庭園とお茶席めぐり バス運行(1日～16日) 11月 堀川遊覧船にこたつ舟登場 11月 新・市内観光パンフレット「水の都」作成 11月 グリーンステラ完成 12月 松江市長が初めて観光トップ セールスを行なう 12月 見たい、食べたい、ふれあいたい山陰・松江・夢三昧(京都)に共催(13日～21日)	10月 国際交流フェア開催(10日) 10月 ニューオリンズジャズバンド来松 10月 宍道湖でシジミ大量死 11月 名誉市民平塚運一氏死去 11月 ワールドインポートフェア開催(11/28～12/1) 12月 松江－米子空港直行バス運行開始 12月 市庁内16課に英語標記導入
1998(平 10)	2月 米子道路・安来道路開通 4月 明石海峡大橋開通	1月 宍道湖七珍料理コンテスト開催 1月 ‘98島根ふるさとフェアに出展(24日～25日) 1月 運輸省の観光地づくりモデル事業・モデル地区に松江市が指定される 2月 四国地区への観光キャラバンに初めてレイクラインを利用して訪問する 3月 嫁ヶ島黒松(それぞれ樹齢80年・150年以上)伐採 4月 松江市交通観光振興公社設立 5月 矢田観光船就航 5月 堀川遊覧船乗客数10万人達成	1月 平塚運一追悼展開催(9日～15日) 1月 これでいいのか古都松江シンポジウム開催 2月 「玄丹そば」登場 2月 松江市デザイン委員会設立 3月 第1回松江市民文化展開催(21日～25日) 3月 市営バス、一畑バス、日の丸バス 共通バスカード発行 島根県の平成9年の観光客数が過去最多の2千80万人を記録する 4月 山代二子塚古墳に「ガイダンス山代の郷」開館 4月 JR木次線トロッコ列車運転開始 5月 千手院しだれ桜が松江市文化財に指定される

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1998(平 10)		<p>5月 松江観光協会会長に初めて民間から皆美健夫商工会議所会頭が選ばれる</p> <p>6月 第1回松江地域観光地づくり推進協議会が開かれる</p> <p>6月 時代劇「隠密奉行朝比奈」の山陰ロケが行われる</p> <p>7月 堀に山口県宇部市より譲り受けた白鳥が放たれる</p> <p>7月 隠岐汽船高速船「レインボー2」就航</p> <p>7月 松江夜景～夏の夜のにぎわい開催(7/18～8/29 毎週土曜日)</p> <p>7月 堀川遊覧船就航1周年、乗客数13万人を記録、屋根付き船登場</p> <p>7月 お化けに親しむ夏の一夜開催(25日～26日)</p> <p>7月 松江観光協会が観光プロデューサーを全国公募する</p> <p>7月 マリンプラザしまね完成</p> <p>8月 ぐるっと松江レイクラインが運行3周年を迎え、乗客43万人を突破する</p> <p>9月 松江市観光地樹木保護委員会発足</p> <p>9月 「八雲立つ風土記の丘ガイドの会」が結成される</p> <p>9月 山村美紗サスペンス「京都・出雲殺人事件」のロケが行われる</p> <p>9月 「語りの夜なべ松江」開催</p> <p>10月 松江城本丸フェスティバル開催</p> <p>10月～12月 尼子浪漫バス運行</p>	<p>6月 イギリスのBBCスタッフが小泉八雲の特集番組作りのため松江市を訪れ取材</p> <p>6月 松江－広島高速バス直行便が2往復増便となる</p> <p>7月 風土記の丘整備基本計画策定委員会設立</p> <p>8月 松江市立病院建設地から出土した田和山遺跡の現状保存をめぐる、学識者らが「田和山遺跡を考える会」を設立</p> <p>8月 高速船レインボーの乗客100万人達成</p> <p>9月 松江市文化観光施設誘致条例が松江市議会で可決される</p> <p>9月 松江市観光案内所で英語ガイドの出来る職員を常駐させる</p> <p>9月 松江市交通局が新型観光バスを導入</p> <p>10月 松江温泉駅と出雲大社駅を直線で結ぶ「出雲大社号」が運行開始</p> <p>10月 ニューオリンズより5作家が来松し、交流工芸展が開催される</p>

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1998(平10)		<p>10月 ぐるっと松江レイクライン乗客50万人達成</p> <p>11月 松江市観光ボランティアガイドが33名のメンバーで活動を開始する</p> <p>11月 「松江・出雲国際観光モデル地区推進協議会」が、島根・鳥取・岡山・香川・高知が外国人観光客誘致のための広域観光ルートとして国から指定されたことを受け、「松江・出雲国際観光テーマ地区推進協議会」となる</p>	<p>10月 市在住外国人懇談会が開催される</p> <p>11月 宍道湖畔環境整備計画を前に島根県が県民参加型のワークショップを実施</p> <p>11月 第1回三都市(松江・高松・倉敷)交流音楽祭開催</p> <p>11月 韓国・晋州市物産展開催(3日～4日)</p> <p>12月 ショッピングバス運行開始</p>
1999(平11)	4月 とっとり花回廊オープン	<p>1月 松江観光協会・観光プロデューサーに永井努氏が就任</p> <p>1月 松江・出雲パーフェクトチケットが発売開始</p> <p>2月 高松へ観光キャラバンを派遣</p> <p>2月 「こいまち」ロケ行われる</p> <p>2月 松江市で高松との物産と観光展が行われる</p> <p>2月 堀川遊覧船が「毎日・地方自治大賞最優秀賞」二選ばれる</p> <p>3月 堀川遊覧船の写真入りエコはがきが発売される</p> <p>3月 島根県立美術館開館</p> <p>3月 堀川遊覧船が31日現在で乗客20万人を突破</p> <p>3月 日本観光協会、松江市観光ガイドブックを発行</p> <p>4月 秋鹿なぎさ公園オープン 松江・堀川地ビール館オープン</p> <p>5月 県立美術館にて日展開催 観光文化課のホームページに「松江百景」開設</p> <p>6月 山陰路観光キャンペーン推進協議会、初の両県観光マップ作成</p>	<p>1月 松江市交通局・一畑電鉄が、米子～多伎広域周遊券を発売</p> <p>1月 ニューオリンズジャズ in 松江開催</p> <p>1月 時差通勤実験実施</p> <p>2月 地域振興券を配布</p> <p>2月 「オムニバスタウン」に指定される</p> <p>3月 市制110周年記念郷土作家展開催(26日～29日)</p> <p>5月 まほろばガイドの会、風土記の丘周辺案内パンフ作成</p> <p>6月 松江市のHPで市長の記者会見などが掲載されるようになる</p>

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1999(平 11)	8 月 国旗国家法 が成立トルコ 大地震(M7.8)	<p>7 月 お化けに親しむ夏の一夜 (29、30 日) 開催 堀川遊覧船、夕涼み船登場 堀川遊覧船 40 万人突破</p> <p>7 月 天守閣の入場時間延長 (31 日～8/28 までの土曜日)</p> <p>9～11 月 松江観光協会おもてなしの 心月間 まちあるきツアー開始</p> <p>9 月 観光ボランティアガイド養成 講座始まる(23 日まで)</p> <p>10 月 松江観光協会、松江得々パスポ ートを発行 堀川遊覧船 50 万人突破 国際観光シンポジウム (主催:日本観光協会・国際観 光振興会) 開催(29 日) 堀川遊覧船、月間乗船客初の 45,000 人台</p> <p>11 月 南櫓 124 年ぶりに復元完成 カラコロ広場にツリーのイル ミネネーション登場</p> <p>11 月 堀川ふれあい広場トイレ、日本 トイレ協会が制定する「グッド トイレ 10 選」に入賞 観光シンポジウム「おもてな しの心・松江」開催 (松江観光協会主催・28 日)</p>	<p>7 月 北公園ミニ遊園地オープン 天神町ふれあいプラザ・交流館オ ープン</p> <p>宍道湖のシジミ激減(過去 10 年間で最 低に)</p> <p>8 月 おかげ天神除幕(毎月 25 日)</p> <p>9 月 第 1 回市民文化大学入学式(5 日) 美術コース・音楽コース 松江八東広域行政研究協議会発足</p> <p>10 月 環境フェスティバル開催 松江都市デザインフォーラム開 催 中国郵政局が松江市制 110 周年を 記念して、島根県の風景画の絵入 りはがきを発売</p> <p>11 月 ニューオリンズジャズ来松 吉林市歌舞団公演(7 日) 全国マルチメディア祭開催 市制 110 周年記念写真集</p> <p>11 月 松江市制 110 周年記念式典 (10 日) 吉林市、晋州市と友好都市提携 (10 日) 文学ルート形成推進協議会設立 (17 日) 玄丹そばが市内各店のメニュー に加わる 「OECD 都市政策セミナー」松 江で開催(29 日)</p>

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1999(平 11)	12月 中国、ポルトガル領マカオ返還	12月 県立美術館 50万人突破	
2000(平 12)		1月 松江城天守閣にて初日の出イベント実施	1月 広域行政組合が「四季の花暦」を発行
		1月 レイクラインで七福神初詣コース実施	
		1月 正月三が日の観光客前年に比べ6割増になる	
		1月 ハッピーマンデー効果で三連休の観光客が前年に比べ2.3倍になる	
		2月 堀川遊覧船乗船者に防寒用のベストの貸し出しサービスが始まる	2月 島根景観大賞に、県立美術館、岸公園が選ばれる 市民ロビーで、吉林市、晋州市のパネル展を実施 晋州市に交流団を送り、松江市展を開催(28日～1日)
		2月 「観光ワーキングセミナー」(日本観光協会主催)始まる	
		2月 観光情報発信用のCD「水の都」発行	
	3月 北海道の有珠山噴火	3月 「都市観光サミット」開催(10日)	3月 「松江フォーゲルパーク」着工 松江市民文化大学1期生卒業
		3月 サインシステム事業(市内43ヶ所への観光案内板の設置)が完了	
		5月 松江・隠岐ふるさと観光物産展(東京・新宿郵便局)	4月 松江駅前地下駐車場供用開始 介護保険制度スタート カラコロ工房オープン 「松江テルサ」オープン
	6月 韓国・北朝鮮の南北首脳会談		5月 宮岡寿雄市長急逝
	9月 東海豪雨 三宅島噴火 続く(全島避難)		6月 松江駅前広場完成 6月 松浦正敬第12代松江市長に就任
			9月 国が中海干拓本庄工区の中止を決定

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
2000(平 12)	10月 鳥取県西部地震		11月 国勢調査速報値で人口15万人突破(山陰の都市で初)
2001(平 13)	1月 21世紀の開幕を迎える小泉純一郎内閣発足 3月 USJオープン 9月 東京ディズニーシーオープン 9月 米同時多発テロが起きる	12月 位置情報システムを活用した観光情報提供システム(ハンディナビ)実験 1月 「松平不昧公展」開催(東京松屋銀座本店) 1月 松江市テーマ型観光推進協議会の発足 3月 武家屋敷にろう人形を設置 3月 三次元映像のバーチャルリアリティー松江観光情報CD-ROM「知られざる日本の面影」の作成 3月 松江城3櫓完成、ライトアップ開始 4月 二の丸櫓茶会を開催 4月 「生誕250周年大名茶人松平不昧公展」と関連行事開催(県立美術館) 4月 松江ウォーターヴィレッジのルイス・C. ティファニー庭園美術館とイングリッシュガーデンがオープン 6月 堀川遊覧船乗船客100万人達成 7月 松江フォーゲルパークがオープン 8月 観光ループバス「レイクライン」乗客100万人達成 9月 映画「白い船」松江ロケ 9月 きまち湯治村「大森の湯」オープン	3月 山陰道[安来～宍道]開通 3月 交通局新局舎とバスターミナル完成 3月 第5次松江市総合計画策定 7月 JR山陰線高速運転スタート 8月 田和山遺跡が国の史跡に正式指定

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
2001(平 13)		<p>10月 国際文化観光都市 50周年で記念式典</p> <p>10月 JR松江駅正面に松江国際観光案内所オープン</p> <p>10月 観光交通案内システム「たびねっと松江」運用開始</p> <p>10月 松江フィルムコミッション協議会が発足</p> <p>11月 「まちあかり松江城散策路・夜間開園 2001」のライトアップ実施</p> <p>11月 松江温泉の新名称が「松江しんじ湖温泉」に決定 (年間観光入込み客数 500万人突破)</p>	<p>10月 ソフトビジネスパーク島根オープン</p> <p>12月 松江温泉駅新駅舎完成</p> <p>12月 プラバホール、クリスマスイルミネーションが点灯</p>
2002(平 14)	<p>2月 冬季オリンピック(ソルトレクシィー)</p> <p>5月 FIFAワールドカップ(韓国・日本)</p>	<p>1月 松江フォーゲルパークで「オウム病」発生</p> <p>3月 松江フォーゲルパーク、花の施設(センターハウス・水鳥池)を再オープン</p> <p>3月 松江国際観光案内所内に茶室「去来庵」完成</p> <p>4月 「松江・出雲・隠岐グルメ街道殺人紀行」撮影</p> <p>5月 松江フォーゲルパーク、一部鳥の施設を除き全面開放</p> <p>5月 映画「白い船」山陰両県で先行上映</p> <p>6月 松江フィルムコミッション協議会のPRコーナーを商工会議所のHPに開設</p>	<p>3月 エコショップまつえオープン</p> <p>3月 松江テルサにからくり時計お目見え</p> <p>4月 カラコロ通り完成記念イベント</p> <p>4月 大橋川コミュニティーセンターオープン</p> <p>5月 松江・八束合併推進協議会設立</p> <p>5月 まつえ市民環境大学開校</p> <p>5月 第23回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)開幕</p> <p>5月 松浦市長が中華人民共和国へ公式訪問(銀川、杭州市)</p>

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
2002(平 14)	<p>8月 住民基本台帳ネットワーク運用開始</p> <p>10月 ノーベル賞W受賞</p> <p>12月 東北新幹線・盛岡～八戸区間開通</p>	<p>7月 松江フォーゲルパーク1周年記念イベント</p> <p>7月 堀川遊覧船5周年記念</p> <p>8月 映画「白い船」の歌碑完成</p> <p>9月 堀川遊覧／花嫁・花婿船が運航</p> <p>9月 山陰路観光キャンペーン「全国宣伝販売促進会議」開催</p> <p>9月 宍道湖エコクルーズ運航</p> <p>10月 松江地区観光客誘致推進協議会発足</p> <p>11月 SL運行(山陰鉄道発祥100周年記念事業)</p> <p>11月 神在月ツデーウォーク実行委員会設立</p> <p>2月 レイクラインの貸切運行開始(3/20まで)</p> <p>2月 “椿咲く古都の冬まつり”「まつえ暖談食フェスタ」開幕</p>	<p>7月 出雲～東京便が通年で一日5往復化</p> <p>7月 カラコロFM局が開局</p> <p>7月 松江市メールマガジン創刊</p> <p>7月 宍道湖大橋4車線化拡幅工事が終了、供用開始</p> <p>8月 市営バスのキャラクターマーク決定</p> <p>9月 川向リサイクルプラザ(竹矢町)完成</p> <p>10月 松浦市長、ドイツ、フランスを訪問</p> <p>10月 松浦市長、イングリッシュガーデンを視察</p> <p>10月 松江市産業交流団訪中(H14年度ミニLL事業・杭州市)</p> <p>10月 出雲・松江～京都間高速バス「出雲阿國号」運行開始</p> <p>10月 日英グリーン同盟2002記念植樹</p> <p>11月 和久羅山登山道入口駐車場完成</p> <p>11月 松江・八束合併協議会設置</p> <p>12月 市役所総合窓口センター設置</p> <p>12月 山陰道松江西ランプと国道9号とを直結する県道松江木次線が開通</p> <p>12月 県道三刀屋木次インター線の開通式</p> <p>1月 中国・杭州市交流団来松</p> <p>1月 バス優先システム導入</p> <p>2月 元禄の絵図発見(市内の民家)</p>
2003(平 15)	<p>2月 新型肺炎(SARS)が世界的に流行</p>		

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
2003(平 15)	<p>3月 イラク戦争勃発</p> <p>5月 個人情報保護法が成立</p> <p>10月 中国初の有人宇宙飛行成功</p>	<p>3月 松江大橋ライトアップ点灯式</p> <p>3月 「第1回神在月ツーデーウォーク」PR大会開催</p> <p>4月 (社)日本観光協会主催の第10回「優秀観光地づくり賞」にて、全国初の「金賞国土交通大臣賞」と「国際観光賞」をダブル受賞</p> <p>6月 忌部自然休養村にて、「菜種まつり」開催</p> <p>7月 山陰両県で「ディスティネーションキャンペーン」を実施(9月末まで)</p> <p>7月 寺町に「松江藝伝承館」完成</p> <p>8月 カラコロ工房にものづくり体験館「匠庵」がオープン</p> <p>10月 松江市などが舞台となった映画「アイ・ラブ・ピース」完成、上映スタート</p> <p>10月 「松江水燈路」開催</p> <p>11月 松江祭藝行列にあわせ、「武者行列」開催</p> <p>11月 「第1回神在月ツーデーウォーク」開催</p> <p>11月 観光PR用「松江観光カレンダー」を発行</p>	<p>3月 「光のマスタープラン」策定</p> <p>3月 「松江市男女共同参画推進条例」制定・施行</p> <p>3月 松江第五大橋道路、都市計画道路城山北公園線が都市計画決定</p> <p>4月 「松江市ニュースポーツ公園」完成</p> <p>4月 「松江しんじ湖温泉駅」に新しいバスターミナル、足湯が完成ルイス・C. ティファニー庭園美術館において「パリス・サロン」が完成</p> <p>5月 天神町商店街の街路灯が(社)照明学会の「平成14年度照明普及賞(優秀施設賞)」受賞</p> <p>6月 老舗旅館「大橋館」がJTBの2002年度「サービス最優秀旅館ホテル賞」を受賞</p> <p>7月 JR松江駅前に「まちかどバス案内人」設置</p> <p>8月 住民基本台帳ネットワークシステムの第2次サービスがスタート</p> <p>10月 浜田市開催の「第23回全国豊かな海づくり大会」ご列席に伴い、天皇皇后両陛下が松江市を行幸啓される</p> <p>10月 中国・杭州市と「友好交流協定」締結及び「松江市杭州事務所」開設</p> <p>10月 鹿島多久の湯オープン</p>

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
2003(平 15)	12月 イラクでフセイン元大統領を拘束	12月 スダジイ県天然記念物指定	12月 松江フォーゲルパークオウム病調査委員会の調査報告書が市長に提出される
2004(平 16)		2月 第2回「まつえ暖談食フェスタ」開催(8日～15日)	2月 JR松江駅バリアフリー化工事(エスカレーター・エレベーター・自動ドア設置)竣工
		3月 「市花制定30周年記念第14回全国椿サミット松江大会」開催(27～28日)	3月 松江・八束合併協定書調印
		5月 松江フォーゲルパーク年間パスポート販売開始(1日)	3月 JR松江駅高架下に「松江こだわり市場」開設
	6月 イラク暫定政権発足	6月 「堀川遊覧船」乗船客200万人達成(5日)	5月 中国横断自動車道尾道松江線(島根県側)杭打式
		7月 松江フォーゲルパーク「鳥とのふれあい施設」再開(23日)	6月 アグリパーク竣工
	8月 夏季オリンピック(アテネ)	9月 小泉八雲没後100年にちなみハーン100年祭開催(26日～10月2日)	7月 製造業の振興を狙い、産業プロデューサー新設
	10月 新潟県中越地震発生	10月 旅行会社、地元地権者らによる「松江しんじ湖温泉」再生の検討会発足(28日)	7月 新松江市誕生の総務大臣(官報)告示
	12月 スマトラ沖地震発生	12月 「縁結びの地・出雲路」をテーマに出雲路広域観光連絡協議会として東京でPRイベント開催(4・5日)	8月 「中国04総体」開催
2005(平 17)			9月 中国銀川市と友好都市提携
			10月 八束町と境港市を結ぶ江島大橋開通
			12月 国土交通省「大橋川改修計画案」公表
		4月 観光文化プロデューサーに高橋一清氏就任	3月 松江八束8市町村が合併。新松江市誕生(31日)
		4月 マリンパーク多古鼻完成	7月 異常気象～11年ぶりの湯水被害から一転、局地的豪雨災害の発生
		4月 第1回玉造アートフェスティバル開催	7月 高速船レインボー加賀航路廃止
		5月 出雲路広域観光連絡協議会を解散し「神話の国縁結び観光協会」を設立	

年次	社会の動き	松江の動き		
		観光関係	その他	
2005(平 17)	8月 宮城県沖地震発生	6月 観光振興部を新設		
		6月 中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会発足		
		7月 松江市・中国杭州市旅行社商談会開催(28日)		
		9月 訪日団体旅行客受入促進事業補助金施行		
		9月 松江水燈路開催(17日～19日)		
		10月 島根の食 屋台村 IN 玉造開催(10日～11日)		
			10月 平成17年国勢調査実施(人口20万人達成ならず)	
			11月 宍道湖と中海が第9回締約国会議でラムサール条約に同時登録	
			12月 杭州ジャパンフェスタ出展(3日～4日)	
			12月 犬夜叉松江探訪ツアー開催(17日～5月31日)	
2006(平 18)		7月 北朝鮮によるミサイル発射実験	2月 観光PRイベント「まつえ『縁結び』inお台場」開催(11,12日)	
			4月 山陰デスティネーションキャンペーン開催(1日～5月31日)	4月 鳥取市との人事交流開始
	4月 パリ牡丹祭り開催(15日～5月8日)			
			6月 長山洋子「松江舟唄」全国発売	
			7月 34年振りの大水害～豪雨災害の発生	
	8月 縁結び祈願「松江の旅」inお台場(8月27日～29日)			
	9月 第1回縁結びラブソングコンテスト開催(30日)			
	9月 松江水燈路期間延長開催(9月16日～10月15日)			
	10月 「松江開府400年祭推進協議会」事務局開設			
	10月 松江ルネッサンス開催		11月 松江市市民憲章制定記念式典開催	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
2007(平 19)	7月 石見銀山遺跡 世界遺産登録 7月 全国高総文祭 しまね '07	3月 松江市観光振興プログラム策 定 4月 松江開府 400 年祭開幕 (7日) 4月 松江イングリッシュガーデン リニューアルオープン (28日) 4月 宍道湖夕日スポットオープ ニングイベント (22日) 5月 クイズ松江検定「松江ものしり 博士」決定戦 開催 (20日) 7月 堀川遊覧船乗客 300 万人達成 (15日) 8月 日本発の夕日予報 宍道湖の夕 日週間予報 開始 8月 第1回 松江観光文化検定試験 (11日) 9月 松江開府 400 年祭 シンボルイ ベント「お茶と和菓子のフェスタ」 開催 11月 第3回八雲国際演劇祭 11月 松江フォーゲルパーク入場者 150 万人達成 (23日)	8月 世界陸上 アイルランド選手団事 前合宿 9月 9月議会において 松江市総合計 画 議決 10月 松江市・宝塚市姉妹都市提携 40 周年記念式典
2008(平 20)	4月 後期高齢者医 療制度開始	1月 坂東三津五郎氏観光文化夢大 使に任命 2月 第6回「まつえ暖談食フェス タ」開催 (1日~29日) 4月 「きまち湯治村 大森の湯」 入浴者 100 万人達成 6月 NHK 連続テレビ小説「だんだ ん」松江ロケ 6月 ホーランエンヤ PR 看板設置 (26日 市役所玄関)	4月 松江市水道施設「国有形文化財」 に登録 6月 松江市水道通水 90 周年 6月 ひとにやさしいまちづくり条例制 定 6月 伊吹友里「好きだから松江」発表 (イングリッシュガーデン)

	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
	<p>8月 夏季オリンピック（北京）</p> <p>9月 NHK連続テレビ小説「だんだん」放送開始</p> <p>10月 観光庁発足</p>	<p>8月 NHKのど自慢開催（16・17日）</p> <p>9月 松江開府の径ウォーク（13日）</p> <p>9月 松江開府400年祭記念「松江城薪能」開催（21日）</p> <p>9月 松江的ジャポニズム「お城・お菓子・だんだん縁遊会」開催（27日～11/9）</p> <p>10月 「鹿島多久の湯」入浴者100万人達成</p> <p>10月 観光バリアフリーモニターツアー実施（22～24日）</p> <p>11月 夕日サミット in 松江開催（1・8日）</p> <p>11月 宝塚歌劇団星組松江公演開催（12日）</p>	<p>8月 オリンピックアイルランド選手団事前合宿</p> <p>10月 日中友好交流書画展開催（17日～22日）</p> <p>10月 佐陀川大橋渡り初め（25日）</p> <p>10月 松江市原子力防災訓練実施（28日）</p> <p>12月 松江テルサ前「水のモニュメント」完成</p>

6. 松江市観光関係事業補助金など

松江市観光関係事業補助金交付要綱

平成21年1月1日現在

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
松江市鑿行列振興対策事業補助金	本市の伝統行事「鑿行列」の振興発展を図ることを目的とする	鑿行列の振興発展に関する事業に要する経費	直接事業経費	予算の範囲内において市長の定める額	平成21年 3月31日	松江市 鑿行列保存会
		鑿保存庫の新設、改築又は修繕に要する経費	工事費については敷地の購入又は借地に要する費用並びに新設予定地の既存建物を除去するために建物を解体移転に要する費用については補助金算出の対象としない	工事（製作）費の100分の30以内とするただし補助金の限度額は、最高100万円までとする		町内自治会等の鑿保存組織
		鑿又は鑿台の新調又は修繕	直接事業経費			
松江市観光振興対策事業補助金	本市の観光の振興発展を図ることを目的とする	社団法人松江観光協会の運営に関する事業に要する経費	一般管理費	予算の範囲内において市長が定める範囲	平成21年 3月31日	社団法人 松江観光協会
			直接事業費			
		財団法人松江市観光開発公社の運営及び事業に関する経費	一般管理費			財団法人松江市観光開発公社
			くにびき駐車場整備事業費			
	パークアンドバスライド事業経費					
	黒田駐車場運営事業経費					

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
			地ビール館建設費 支払利息補填経費			
			くにびきメッセ職員派遣事業経費			
			堀川遊覧船振興事業経費			
			松江イングリッシュガーデン振興事業経費			
		財団法人島根地域振興財団の運営に関する経費	一般管理経費			財団法人島根地域振興財団
		財団法人八雲開発公社の運営に関する経費	一般管理経費			財団法人八雲開発公社
		市内商工会議所及び商工会の事業に関する経費	一般事業経費			松江商工会議所 まつえ北商工会 まつえ南商工会
		観光周遊バスの運行に関する経費	ぐるっと松江レイクライン運行経費			松江市交通局
		ぼたんバス運行に関する経費	八束町ぼたんバス運行経費			

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
松江しんじ湖温泉振興対策事業補助金	本市の観光事業の振興発展を目的とする	①街路灯	十灯以上の新築改良で商業広告のないもの	工事費300万円以上とし、その3割以内	平成21年3月31日	松江しんじ湖温泉振興協議会
		②歓迎アーチ	新設改良で商業広告のないもの	工事費700万円以上とし、その3割以内		松江しんじ湖温泉旅館協議会
		③観光客誘致宣伝、温泉街の環境整備及び防火防災に関する事業に要する経費		予算の範囲内において市長の定める額		
松江市祭行事等補助金	本市の観光事業の振興発展に寄与することを目的とする	松江水郷祭	直接事業経費	予算の範囲内において市長の定める額	平成21年3月31日	松江水郷祭推進会議
		松江水燈路	直接事業経費			松江ライトアップ・キャラン実行委員会
		出雲玉造アートフェスティバル	直接事業経費			出雲玉造アートフェスティバル実行委員会
		神在月ツアーウォーク	直接事業経費			神在月ツアーウォーク実行委員会
		まつえ暖談食フェスタ	直接事業経費			まつえ暖談食フェスタ実行委員会
		郷土行事	市が必要と認めた郷土行事			財団法人松江市観光開発公社
		郷土民謡	直接事業経費			安来節保存会 松江支部その他市長が必要と認めた団体
		その他観光イベント行事				市長が必要と認めた団体

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
松江市訪日団体旅行客受入促進事業補助金	本市への外国人観光客誘致促進事業補助金	次の各号に掲げるいずれにも該当する訪日団体旅行に要する経費 ①中華人民共和国国籍を有する者を対象としたもの ②催行者15名以上であるもの ③観光を目的とし、本市内に1泊以上するもの		日本円で催行者1名あたり10,000円	平成21年3月31日	中華人民共和国国内において旅行業を営む事業者等
松江市コンベンション開催支援補助金	本市の人的交流の増加と国際化の進展及び文化の向上を図るとともに、コンベンション参加者が観光施設を周遊するための利便性を高めることにより、観光事業の振興発展に寄与することを目的とする	①コンベンションの開催に要する経費	会議、学会、大会等（コンgresのものをいう）の催しで、次の要件を全て満たすもの ①松江市内の施設等で開催されるもの ②中国地区以上の規模であるもの ③松江市内の宿泊施設で宿泊するものであって、宿泊者が、延べ100人以上であるもの ④営利を目的としないもの ⑤コンベンションの内容が次のいずれかに該当するもの (イ) 学術、文化、芸術の振興に寄与するもの (ロ) 産業、経済の振興に寄与するもの (ハ) その他市長が認めるもの	予算の範囲内において市長の定める額	平成21年3月31日	コンベンション主催者
		②コンベンション観光バスの運行に要する経費	①コンベンションの開催に要する経費の要件を満たす催しにおいて、市長の定めによるコンベンション観光バスを運行するもの	バス1台につき54,600円		

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
		③大学等の合宿の開催に要する経費	<p>大学、短期大学、専門学校等（島根県、鳥取県を除く）の学生のサークル等の合宿、研修等で、次の要件をすべて満たすもの</p> <p>①松江市内の施設等で開催されるもの</p> <p>②松江市内の宿泊施設で宿泊するものであって、その宿泊者が延べ100人以上であるもの</p>	市長の定める額		
松江市コンベンション振興補助金	本市で開催されるコンベンションの誘致を積極的に推進し、地域への経済波及効果を高めるもの	コンベンションの誘致に要する事務経費	<p>首都圏、関西圏、中四国圏、九州圏、地元コンベンション主催者へのコンベンション、バス制度のPR業務及びJNTOに関わる国際会議誘致業務等</p>	市長の定める額	平成21年3月31日	コンベンション主催者

松江市コンベンション開催支援補助金制度の内容

*対象コンベンション 松江市内での宿泊・開催

参加者数 (延べ宿泊者数)	中国地区	西日本地区	全国	国際
100人以上 300人未満	60,000円	80,000円	100,000円	全国規模の基準に国外参加者一人あたり5,000円を乗じた金額を加えた額とする。 限度額 3,000,000円
300人以上 500人以上	120,000円	160,000円	200,000円	
500人以上 1,000人未満	225,000円	300,000円	375,000円	
1,000人以上 2,000人未満	450,000円	600,000円	750,000円	
2,000人以上	600,000円	800,000円	1,000,000円	

*対象とならないもの ●営利を目的とするもの ●スポーツ大会・展示会・見本市
●宗教及び政治に関する目的で開催されるもの

歓迎看板・郷土芸能の提供制度

看板掲出場所 1. 会場入口 2. JR松江駅改札口
3. 出雲空港到着ロビー 4. 米子空港到着ロビー

規模	種類	中国地区	西日本地区	全国	国際
100人以上 300人未満	看板	2枚	2枚	2枚	4枚
	芸能	B	B	B	A
300人以上 500人未満	看板	2枚	3枚	3枚	4枚
	芸能	B	A	A	A
500人以上 1,000人未満	看板	2枚	3枚	3枚	4枚
	芸能	A	A	A	A
1,000人以上 2,000人未満	看板	3枚	4枚	4枚	4枚
	芸能	A	A(又は海潮神楽)	A(又は海潮神楽)	A(又は海潮神楽)
2,000人以上	看板	3枚	4枚	4枚	4枚
	芸能	A(又は海潮神楽)	A(又は海潮神楽)	A(又は海潮神楽)	A(又は海潮神楽)

芸能の種類	内 容	演奏時間	備 考
民謡 A	安来節唄と踊り、しげさ節 踊り、関の五本松踊り、銭 太鼓など	30分程度	三味線1名、つづみ1名、唄2名 踊り6名(計10名)
民謡 B		30分程度	三味線1名、つづみ1名、唄1名 踊り2名(計5名)
海潮神楽		30分程度	大太鼓・唄2名、つづみ1名 踊り等7名(計10名)

7. 松江市有観光施設入場料減免取扱要項

① 松江城天守使用料に関する規則（平成17年松江市規則第189号）第4条（登閣料の免除）の取扱いについては、次の表のとおりとする。平成21年1月1日現在

免除取扱適用事項	適用根拠	適用判断方法
(1) 6歳未満の者	松江市都市公園条例第14条 松江城天守使用料に関する規則第4条第1号	登閣の際、判断
(2) 本市内の中学校、小学校、幼稚園及び保育園であって教育上又は保育上の必要で教職員等が引率して登閣する場合の生徒、児童及び園児並びにその教職員等	” 第2号	予め、校(園)長等から観光文化振興課長宛「無料入場申請書」により申請の上、交付された「無料入場許可書」を提出したもの。 なお、本号を適用する引率者は、教職員に限る。
(3) 松江市高齢者福祉手帳の所持者	” 第3号	登閣の際、「松江市高齢者福祉手帳」を提示した者
(4) 本市の職員で公務のため登閣する者	” 第4号	登閣の際、必要と認められた者
(5) 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の所持者及び介護者	” 第5号	登閣の際、「身体障害者手帳」、「療育手帳」又は「精神障害者保健福祉手帳」を提示した者及びその介護者
(6) 優待券提示者	” ”	予め、各課(かい)長等から「無料入場券交付申請」によって観光文化振興課長宛申請の上、交付された「優待券」を提出した者
(7) 旅行斡旋業者の添乗員及び乗務員	” ”	登閣の際、観光客に随行している者
(8) 生徒又は児童を引率する教職員	” ”	登閣の際、生徒又は児童を引率している教職員
(9) 観光タクシー等運転手	” ”	登閣の際、観光客に随行し「タクシー乗務員認定証」を提示した者
(10) 観光ガイド研修のため登閣する者	” ”	予め、観光文化振興課長が必要と認められた者
(11) 松江市観光善意通訳制度登録者	” ”	登閣の際、外国人観光客に随行し「グッドウィルガイドカード」を提示した者
(12) 松江市観光ボランティアガイド	” ”	登閣の際、観光客に随行し「松江市観光ボランティアガイド証」を提示した者
(13) 雑誌又はテレビ等の観光取材関係者	” ”	予め、「撮影許可申請書」により観光文化振興課長宛申請の上、許可を受けた者又は城山公園管理事務所長が必要と認められた者
(14) 報道取材関係者	” ”	登閣の際、城山公園管理事務所長が必要と認められた者
(15) 本市内の中学校、小学校の生徒又は児童であって土曜日に登閣する者	” ”	登閣の際、学校名及び氏名を申し出た者
(16) その他市長が特に必要と認める者	” ”	決裁による

② 小泉八雲記念館の設置及び管理に関する条例（平成17年松江市条例第167号）第9条第3項（入館料の減免）及び武家屋敷設置及び管理に関する条例（平成17年松江市条例第281号）第9条第4項（入場料の減免）の取扱いについても、前項に準じて免除するものとする。

平成 20 年版
松江市観光白書

発行 平成 21 年 3 月
編集・発行 松江市観光振興部観光企画課
〒690-8540
松江市末次町 86 番地
T e l 0852-55-5632
F a x 0852-55-5634